新京日日新聞
夕刊
六月十日
發行所　新京日日新聞社
發行人　十河榮忠
編輯人　松本勇
印刷人　水越内之介

北支に再び陽光射す

支那側の正式回答 一兩日中に通達せん

日本側の要求を全面的に 容認の見込み確實

【東京國通】九日の酒井駐屯軍參謀長高橋武官と何應欽氏との會見の結果、支那側の正式回答は一兩日中に通達される段取りとなり右回答に於ては支那側が全面的に日本の要求條項を容認するであらうことは略々確實となつた、而して軍中央部としても支那側が日本側の要求を全面的に容認し北支治安の確立されんことを期待してゐるので今後支那側に於て要求條項に誠意を示す限り紛爭性の余地ない譯でさしも急迫した北支事態も解決の曙光を見出すに至つたが問題は今後支那側の排日諸機關及び軍閥勢力撤退解消後の北支の治安を如何にして維持して行くか、更に今次の日本側の要求を將來に於ても支那側が確實に履行すると云ふ事の保障を如何にして確保するかにあるがこれに關しては北支の現事態に即した何等かの解決手段が講ぜられるものと觀られ問題解決後の北支の新局面の展開は注目されてゐる

酒井參謀長提示の 我最後通牒内容

中央軍の河北撤退 明日實現の運び

【北平九日發國通】支那駐屯軍參謀長酒井大佐は高橋武官を帶同して九日午前十一時居仁堂に何應欽氏を訪問、主要項目六項より成る通告文を手交した

【天津十日發國通】手交せる我最後通牒なるものは大体左の如きものとみられて居る

一、政務整理委員會の撤消
一、軍事分會の撤消
一、中央直屬軍隊（二師、廿五師）並にその隷屬機關の一切の黄河以南への撤退
一、于學忠の第五十一軍の河北省外撤去
一、國民と省市黨部の河北省よりの撤退
一、藍衣社の解散

其他の數項目は現に支那側で實行中又は實行濟みで、言及されず、而して日本側より指定した實行期日は其項目により異り、一週間乃至二週間に及ぶものと思惟される

【天津十日發國通】諸情報を綜合するに北支の我最後的警告に對し、何應欽氏は全部を受諾し最も重要條件と見做す可き中央軍の河北撤退も明日より愈々實現せられる事となつた、又北平政務整理委員會の存續も殆んど無價値となり或は解散するのではないかと觀られて居る、殘るは之等我要求條件の實行監視にあり、聊かと雖も支那側に誠意を缺く事あれば斷乎として膺懲の態度に出る筈であるが、之に就ては大体解決したものと觀られてゐる

土肥原少將再度來京 軍首腦部會議へ

儀我特務機關長も加る

十日大連發天津へ急行する筈であつた土肥原奉天特務機關長は昨夜儀我山海關特務機關長が重大用務を帶びて北支より新京に到着したので俄に豫定を變更し十日午前八時五十分着列車で再び來京、旅裝も解かず直ちに關東軍司令部を訪問、儀我機關長の報告を中心とする軍首腦部會議に加はつた、會議は短時間で終る模樣であるが其の結果に依り同機關長と相前後して今明日中に飛行機で山海關まで赴き北寧線に乘換へ天津に急行する模樣である

北平、天津兩市 秘密結社解散命令

【北平九日發國通】何應欽氏は八日附で北平、天津兩市長並に天津警備司令及び北平憲兵第三團に通牒を發し國家を害する惧れある一切の秘密結社、秘密團體を解散、嚴重取締り方を命令した、右の結果北平憲兵第三團は九日午前より直ちに南下を開始し又北平軍事分會政治訓練所も八日夜看板を撤去した

支那兵が 電線を切斷

【天津十日發國通】最後的警告を發した酒井參謀長は大木參謀と共に九日午後十一時五十五分歸津したが、途中楊村附近に於て支那兵が電線を切斷電柱を燒却して居るのを發見し我軍用電話線の妨害と認め、一時頗る緊張したが、十日取調べの結果軍用線で無い事が判明した

北支の形勢日本の正當の主張によつて事件は大体解決したものと觀られてゐる

□

に支那側折れる、今度こそ子供だましじやあるまい

□

が、その話のさ中支那兵電話線を切斷、油斷も隙もあらばこそ

□

あす敵機襲來想定のもとに基本演習、實戰時一擧國都に入るを想像せよ

□

軍政部顧問會議兩國軍緊密に結論さる、先づ素質の向上から

□

全滿普通銀行大會開く、誰か事變前この大會開會を豫想し得られやう

丁士源公使歸朝

駐日滿洲國公使丁士源氏は病軀を松葉杖に托して九日午後九時ひかりで新京驛着、出迎への外交部首腦と挨拶を交して後宿舍に入つたが十日外交部に登廳、日本滯在中の外交事務報告を爲す筈である（寫眞は新京驛の丁士源氏）

磯谷少將上海へ

【北平十日發國通】八日夜來平せる駐支大使館附武官磯谷少將は九日午後四時卅分北平發一路上海に上つた

抗日新聞 發行禁止命令

【北平九日發國通】蔣介石の機關紙として連日抗日記事を掲げ日本に毒づいて居た北方日報及び建報は九日何應欽より發行禁止を命ぜられた

米アジア艦隊 天津、芝罘へ

米海軍聲明

【ワシントン九日發國通】米國アジア艦隊所屬驅逐艦隊十三隻は天津へ、潜水艦は芝罘に向ふ事になつたが、右に關し米國海軍省當局は九日次の如く言明した

アジア艦隊の一部は天津、芝罘方面へ向ふが夏期射擊演習の日程に基き既に北上するに決つてゐたので、平津地方に於ける日本軍の今次の要求とは何等關係がない

第一回全國銀行大會 けふ財政部で

孫財政相劈頭訓示

第一回全國普通銀行大會は十日午前十時より財政部會議室に於て開會内國普通銀行二十六行、中國側銀行四行の各代表者、財政部より孫大臣以下各關係官十名、中銀より榮、山成正副總裁以下出席、定刻財政部大臣の訓示に次で中銀總裁の演説があつて午前を終つた、尚同大會に於る孫財政部大臣の訓示左の如し

×

最近の世界經濟の情勢を見るに經濟的國家主義の傾向依然として濃厚にして各國の通貨政策も尚安定せず歐洲に於ては金本位ブロックの崩壞が懸念せられつゝあり又米國の銀買上政策の强化は隣國中華民國の銀流出を激化し中國財界を極度の苦境に陷れる結果となる等世界經濟界は陰鬱なる過程を辿りつゝありまして寔に寒心に堪えぬ所でありますが、我國に於ける經濟情勢を觀るに世界的不況の惡影響を受け更に不幸なる水害に見舞れたのでありますが、建國後慎重審議の上樹立せられたる經濟建設政策の活用と善隣日本帝國の援助とに依り我國經濟界は潑剌たる躍進の途上にあるのであります、建國後に於ける各種産業の發達は鐵道その他の建設事業の目覺しき進展狀況等既に諸君御承知の通りでありまして、世界各國の貿易額が懸命の努力を以てしても尚且つ萎縮の一途を辿りつゝ居る今日、我國輸出入貿易は逐年增加しつゝあるのでありまして寔に喜ぶべき現象でありま す、更に我國財界の確立、金融制度の整備に至りましては夙に列國驚異の的となつて居る所でありまして茲に贅言を要せざる次第であります

×

前述の如く中華民國は米國の銀買上政策の結果其金融界は非常なる窮狀にあるのでありますが我國に於ては財政狀態及國際收支の良好なること滿洲中央銀行の基礎强固なること其他政府の通貨政策の宜しきを得たる結果不自然なる銀貨の騰落に關係なく一定の物價水準に依り貨幣價値安定の狀態を持續してゐるのでありまして、換言せば我が國幣は通貨として最も理想的な役割を演じて居るのであります、世上往々にして國幣價値に付き云々する者がありますが之等は通貨の本質を解せざる皮相なる觀察でありまして金融業務の衝に當らるゝ諸君は民衆をして斯る誤解なき樣指導せられんことを希望する次第であります、大に諸君の携つて居られる普通銀行の業務に付きましては其の公共的性質に鑑み大同二年十一月銀行法を公布し爾來同法に基き愼重審議の結果八十八に對し營業許可を與へたのでありますが、當部の根本方針として從來の金融機關に重大なる變化を來さしめざることに重點を置きたる關係上既存銀行に對しては比較的寛大なる處置を採つたのでありますが健全なる國家經濟の發達は健全なる金融機構の存在に俟つ所大なるに鑑み將來の銀行新設に關しては嚴重なる詮議を行ふ方針であります、尚諸君の經營せらるる既存銀行に付ても將來は總て股份有限公司に改組せしむると共に資本金の最低限度を定める方針であります

×

抑も銀行業務が他の一般企業と其の性質を大いに異にし萬一業務の蹉跌を來さんか財界及民衆に及ぼす害毒は計り知れざるものがあるのでありまして銀行の資産内容の充實强化を圖ることは一國經濟政策上最も肝要なる所であります

×

此意味に於ても積立金の加重、役員の選定變更に關する認可其他政府の監督に關する規定等一般の事業に比較して嚴重なる規定があるのでありますが、諸君に於ても銀行の基礎の充實に萬全の努力を致されんことを希望する次第であります、即ち我國の銀行は今や漸次所謂預金銀行として發達しつゝあるのでありますが、此の預金に依る資金の運用については特に愼重なる態度を以て望む必要があります、諸外國の實例に徵するも銀行の破綻は多くは銀行業者の情實に基く不良貸付爲替投機等に基因するものでありまして諸君は此の點充分注意し一方に於て預金者の利益を尊重すると共に他方健全なる金融機關として一般經濟の發展に寄與せられんことを希望する次第であります

人事往來

▲小泉六一氏（帝國在鄕軍人會後援會副會長）九日午後來京ヤマトホテル投宿
▲丁士源氏（前駐日公使）同歸京
▲近藤讓太郎氏（外務省事務官）同來京
▲儀我大佐（山海關特務機關長）同
▲菅木重臣氏（關東局高等課長）十日午前歸京
▲御影池辰雄氏（同警務課長）同
▲土肥原少將（奉天特務機關長）同
▲姜恩之氏（財政部專賣局總務司長）同
▲秋山義隆氏（ハルビン特務機關）九日午後來京名古屋ホテル投宿
▲橋本清德氏（京城請負業）同
▲三木令二氏（大阪倉茂商會員）同
▲小川榮三氏（大阪小倉商事會社員）同
▲大和直太郎氏（東京ゴム製造業）九日午後來京ヤマトホテル投宿
▲志水正三氏（ハルビン銀行員）同
▲江原綱一氏（ハルビン副稅關長）同
▲原田弟吉氏（帝國在鄕軍人會後援會照査課長）同
▲高瀨哲治氏（同滿洲支部幹事）同
▲高原辰氏（鐵道省運輸課長）同
▲小林宇喜藏氏（同課員）同
▲松岡龜壽比（東京日本エヤーブレーキ會社員）十日午前來京ヤマトホテル投宿
▲伊藤省吾氏（同）同

團体

▲山口縣々會議員十一名十日午前六時二十五分來京十日午後二時五十分發吉林へ
▲佐賀縣中等教育會學事視察團十七名十日午後八時發南行
▲靜岡縣濱松商業學生二十四名十日午前七時三十五分來京同九時二分發ハルビンへ十一日午後七時二十五分歸來京常盤旅館投宿十二日午後八時發南行
▲廣島商工會議所視察團九名十日午後三時來京同八時發南行

最後の切札八枚

■■女八人感激時代■■

（作合）樂□吟子……若水絹子……大林梅子……夏川靜江……澤蘭子……飯田蝶子……木下双葉……（畫　大附義太郎）

（松竹上映・脚色）

38　誤解された純情　若水絹子作

……手紙……（六）

妹が階下へ降りてしまふと、間もなく母が心配して上つてきた。だが球惠は、その廿一日は會社もたべないで寢てしまつた。翌日球惠は、新しい勇氣を出して、漸く床から離れたのだつた。ただ一人きり倒れた家族が、かれ自身の意地と名譽との爲めにやつと起上るやうに、彼女は、足を踏みしめて新しい現實に立向はねばならなかつた。

會社へ行つて、永見と顏を合せることはどんなに辛いことだかわからなかつた。しかし彼女の溫和しい性格の底には、細いけれども張り切つた一脈の鉄の意志が通つてゐた。彼女は、どんなに恥しくても自分をやぶるものではなかつた。

球惠は、用が濟みあれば出來るほど、いゝと思つた。次ぎ次ぎに仕事をして行つて、すべてを忘れたいと思つてゐた。だから彼女は、用事で部屋を出ても、なるべく永見の方を見まいとしてゐた。

でも永見が、自分から出した手紙に何か返事をしないかと、それが氣掛りになつて、つひ戰分間き出した手紙を引き損ねたりした。

球惠は、離れがちになるのをひきしめて仕事をした。しかし午後から仕事がなくなつてしまふと、彼女は二三日來の悲しみや憐みが一時に胸の中に沸き立つてきて、じつとしてはゐられないほど心が亂れた。

全二日床について母を心配させたことで、彼女は母に對してすまないやうに思つたし、また會社をこの上休むこともわるいやうに思つた。心にも幾分にも力はなかつたが出かけて行つてくれた新らしい銘仙の着物を着て、彼女は會社に出て行つた。

事務の鈴木は何時もより早く顏を見せてゐた。球惠は、事務の許へ二日休んだ挨拶をしに行つた。

『また顏色が良くないやうだが大丈夫かね？』

『え、もう大丈夫ですの』

『では、この手紙の返辭をやつて置いて貰はう。一通は丁寧に斷つて、その二通は出席をするやうに出して置いて下さい』

『はい、かしこまりました』

『それが濟んだら保野家へ電話をかけて、八日の晩にお客をするから、いつもの通りを約束して置くやうにと……』

『はい、畏まりました』

二時頃になつて專務が出かけてしまひ、秘書の河田も何處かへ出かけてしまつて部屋の中に一人になると球惠は、後の瞳りがなくなつて机の上に一時間餘りも顏を伏せたまゝジッとしてゐた。

ふと、ドアの開く音がしたので、球惠は、はつとして顏を上げた。すると、思ひがけなくも永見が開かれたドアの所に立つてゐた。

球惠は、永見の顏を見て思はず立上がつた。しかし彼女の顏は硬ばつて、どうしても笑顏ができなかつた。

永見は、微笑しながら、

『一寸失禮しても差支へありませんか？』

と、云つてドアから一歩入りかけてゐた。

『どうぞ』

球惠は、微笑のかげたに見せずに云つた。

『ご病氣だつたさうですね［illegible］ましたか？』

特 油番景品付 賣出當籤番號

（番號各組共通）

▲一等　金五十圓　勸業債券（十圓券五枚宛）
▲二等　絹綿入夏ふとん　一枚宛
▲三等　浴衣　一枚宛
▲四等　シロップ二合瓶入　一本宛
以下全部五等　硝子コップ三個宛又ハタオル　一枚宛　一萬千五四〇枚

［illegible］

右の通り新察官吏新聞記者臨立會の上公平なる抽籤により相定め申候也
昭和十年六月六日

愈よ明朝八時から新京上空での戰鬪
燒夷彈、ガス彈で國都硝煙に
綜合演習の幕開く

甲（防禦國）乙（襲擊國）兩國の長期に亘る外交工作は遂に空しく六月九日國交斷絕し、即日互に宣戰を布告し、敵機編隊の乙國飛行機は十日拂曉以來甲國首都新京をはじめ奉天、撫順等各主要都市上空に飛來し、幾度か爆擊を實施したが、甲國軍能く之を防禦し彼我ともに大なる損害なく敵機は遂に機影を沒して北方に逃れた、が突如「明十一日拂曉を期して大編隊の敵機は一擧國都新京を襲擊せんとす」との情報あり、新京防衛司令部各部隊は市內における民間各防護團と一致協力迅速に準備を整へ逐次活動を開始しつゝあり、十一日午前八時を期して一齊に行動を開始する―國都防空の綜合演習は右想定を追ひ、明十一日午前八時編隊の敵機南嶺市街上空に現れ燒夷彈、ガス彈の投下を以て戰鬪の火蓋を切り國都は硝煙に包まれこゝに軍民一致、日滿一體の防空陣は爾今二日に亘つて展開されることゝなつた

午前七時を期し各防護團を召集
直ちに各部署につく

防空演習もいよ〳〵明日に迫つた、新京防護團本部を始め各防護團では前日に勝る一層の緊張味を增し、防護團服に身を固めた團員の一擧一動にも非常色が漂つてゐる、基本演習當日の十一日は午前七時を期し聯合本部、兩地區本部各防護分團は分團每にいづれも分團本部に全員召集されそれ〳〵團長の指示を受け直ちにおの〳〵部署につき情況に應じ命令一下いつにても出動出來得る準備がすつかり整ひかくて午前八時演習開始を待つことゝなつた

敵機襲來狀況

綜合演習第一日の基本演習における敵機襲來は左記の如く第一回午前八時より八時三十分の間に南嶺、長通路、寬城子を襲擊、燒夷彈、ガス彈等を投下、これに應ずる各防護團の防禦演習を以て開始され引つゞき第二回同十時より十時三十分の間に白菊町、新發屯北安路附近の襲擊、第三回午後一時三十分より二時まで四道街南部大馬路附近、大經路市政公署附近、國都建設局、鐵道北、郵便局、寬城子等その他第四回（三時三十分―四時）第五回（八時三十分―九時）第六回（十時―十時三十分）の六回に亘り新京全市および近郊一帶は敵機の襲來を受け防禦陣を張る防護團の活躍が展開される

第一回（自午前八時至午前八時三十分）
一、南嶺市街に燒夷彈瓦斯彈投下
二、長通路附近に燒夷彈瓦斯彈投下
三、寬城子バス終點附近に瓦斯彈投下

第二回（自午前十時至午前十時三十分）
一、白菊町附近に燒夷彈及瓦斯彈投下
二、新發屯北安路附近に燒夷彈瓦斯彈投下

第三回（自午後一時三十分至午後二時）
一、四道街南部大馬路附近に燒夷彈投下
二、大經路市政公署附近に瓦斯彈投下
三、國都建設局に燒夷彈瓦斯彈投下
四、鐵道北附近に燒夷彈及瓦斯彈投下
五、郵便局に燒夷彈投下
六、寬城子火藥庫附近に燒夷彈投下

第四回（自午後三時三十分至午後四時）
一、南廣場に於て瓦斯彈及燒夷彈投下

第五回（自午後八時三十分至午後九時）
一、四道街警察附近に燒夷彈及瓦斯彈投下
二、大經路分團警察署附近に燒夷彈及瓦斯彈投下
三、ダイヤ街附近に瓦斯彈燒夷彈投下
四、驛前に瓦斯彈燒夷彈投下
五、寬城子中央市街地に燒夷彈投下

第六回（自午後十時至午後十時三十分）
一、長通路大馬路に燒夷彈瓦斯彈投下
二、四道街警察附近に燒夷彈瓦斯彈投下
三、鐵道北附近に燒夷彈投下

飛行場を中心にけふ觀衆で埋む
雨のため變更し三時から
大爆擊演習を展開

待たるゝ見學演習はけふ十日午前十時二十分開始の豫定のところ前日の降雨のため當日午後三時に變更された、これより先きけふの演習實施を報ずるべく消防隊の自動車班が市內を練り、午後二時には低空飛行を行つたが、やがて新京聯合防護團本部をはじめ附屬地、特別市の各分團全員それ〳〵團旗を先頭に隊伍堂々飛行場へ向つたが、特定見學者を始め日滿軍隊、警察、各學校生徒、在鄉軍人會、各社員會、各佛教團、各婦人團體、滿洲國關係その他一般市民らけふの爆擊演習を見學すべく午後二時ごろには既に飛行場を中心に附近一帶は人山を築きやがて午後三時から實戰宛らの興味深い演習が全觀衆の緊張裡に開始される

鐵道防衛演習 成績良好

鐵道防衛本部における最後の防空飛行演習は既報の通り九日午後八時から開始された、國都の咽喉部として重要使命を帶ぶる驛及び鐵道輸送機關の鐵路、列車の燈火管制は最初の試みに拘らず豫想以上の好成績で完全な燈火管制が實施された

事實なら大變
競馬彩票配當金の頭をはねてゐる
中銀の小切手で拂へとの聲

新京競馬倶樂部の第二次春競馬は連日好天に惠まれ馬場のコンヂションよく大穴小穴にファンを唸らせてゐるがこゝに端なくも搖彩票配當金支拂につき奇怪なる問題を惹起してゐる、新京競馬の搖彩票は滿洲國馬政局の嚴重なる監督の下に行はれこれが配當金の支拂は最も正確なるべき筈であるが當籤者が現金を受取る時勘定しないところを見込んでかどうか支拂ふべき配當金の中數十圓づつ頭をはねてゐるのを當籤者が發見今後配當金の支拂は總体に現金支拂を廢し中央銀行の小切手にて支拂はれたいと云つてゐる

針谷氏の雇員 拐帶逃走

本籍北海道札幌市二十一條西三丁目現住所新京特別市吳慶衛官舍牧野方小野寺商（三〇）は市內富士町二丁目十六番地ノ二針谷輔一郎氏方雇人として働く中九日午後十時頃集金二百四十圓を拐帶逃走針谷氏より新京署へ屆け出た

けふは時の記念日 時間を守りませう

新京防空演習に際して
統監 佐野少將

新京防空演習は、十日見學演習を實施し、十一日より三日間綜合演習を實施致すことになりました

洩れ承れば、宮廷府におかせられても、既に防空諸般の準備を整へられ演習に協力致さるゝといふことでありますが、新京防空に對する皇帝陛下御軫念の程は眞に感激の外はないのであります

又防空演習實施の報道一度傳はりまして以來、演習地に於ける日滿官民各位は、擧つて絕大の後援と、熱心なる努力を致され、今や廣汎なる準備を滯りなく終りましたことは御同慶に堪えない所であります

思ふに、新京は滿洲の中心であります、防空上より申しますれば、所謂滿洲第一の要地であります

此の全滿の中樞たる國都の空を護り、空の脅威を除いて、此に始めて王道樂土の完成を見るものと信ずるのであります

而も新京は、附屬地あり、特別市あり、日夜營々として建設の途上にあるのでありまして、膨張しつゝある都市の上に、五族相混淆して雜居致しておるのであります、恰も各民族相和して發展に邁進しつゝある滿洲の縮圖とも申すべき所でありまして、此の地に行はれます演習こそ、建國の精神を明徵し各種族の間に畛域の分別なく、眞に五族が兄弟としての、肉身としての相協和した、一心同体となつた演習が實施されなければならないと思ふのであります

抑々防空演習は、所謂軍官民一体の演習でありまして、軍隊のみの演習でもなく、官吏のみの演習でもないのであり、防護團のみが實施するのでもなく、國民が一人殘らず心を合せ力を協せて防がなければならないのであります、又民間におきましても例へば燈火管制に致しましても、全國民が管制の趣旨を理解し、其の注意が行屆いてこそ、始めて十分なる効果を上げ得るのであります

警護、防火、消毒等に致しましても、軍隊、警察官、消防隊、防護團との協同連繫が、緊密に實施され、一般民衆があわてることなく、落着いて其統制あり秩序ある行動をとることに依て、其被害を免れ得るのであります

又積極的防空たる飛行機や、高射砲の戰鬪に致しましても新京を心として近隣に配置されました防空監視、即ち警察官吏や、自衛團等が組織して一機と雖敵機を見逃さず、且其報告を迅速に防衛司令部に傳達する爲に電信電話の通信に任じておる人々の活動に俟つ所が多いのでありまして、其間一寸の油斷も許さないのであります

かくの如く、警護、防火、消毒、救護等の消極的防空といひ、又防空飛行隊や高射砲隊を以てする積極的防空といひ、軍官民が一心同体となつて、當らなければ、其効果を上げ得ることは出來ないのであります

所謂軍官民の間に不可分の關係があるのでありまして、其間斷して間然するところあるを許さないのであります

元來空襲の被害は、物質的なものよりも寧ろ精神的な影響が多いと言はれておるのであります

精神力の薄弱なる國民は、動もすれば空襲と言へば何となく不安を感じ、意氣沮喪し、作業の能率を減少し仕事の澁滯を來すのでありますが精神力旺盛なる國民は、敵機の心を愈々煽り、益々志氣旺盛に之が爲に却て愛國の至情は澎湃として全國に漲るが如き結果を來すのであります、即ち團結鞏固にして、秩序あり統制ある國民は、よく空襲下にありましても、整然たる行動と適切なる防護とにより、其被害をまぬかれることが出來ますが、團結弱く無秩序な國民は、徒らに逃げ迷ふて、恐慌を來し、思ひもよらぬ甚大なる被害を蒙る結果となるのであります

そこで、防空訓練は、防空の手段を知り、防護の方法が形式的に徹底しただけでは、不十分でありまして、此の團結の精神、一致の精神の陶冶が必要になつてくるのであります

薄弱な精神ではない、沖天の槪ある氣魄が一番大切なのであります

抑々一心の國、一德の國としての日滿の不可分は、申す迄もなく、物心兩方面から見るべきでありますが、精神的な不可分といふことが、最も必要と思ふのであります

熙々として春臺に登るが如き、平和の時に於てのみではない、空襲の下に於ても、爆彈の下に於ても、毒瓦斯の中に於ても、彈雨の中に於ても、益々緊密不可分であらねばならぬと信ずるのであります

皇帝陛下御訪日に由つて愈々緊密を加へた日滿不可分關係は、今、日滿の軍官民が共同防衛の主旨に基き、一心一体となつて實施する新京防空演習に依つて、益々高度化され强化されなければならぬと信ずるのであります

運動

六大學リーグ 早大に凱歌 對慶應二回戰 8―4

【東京國通】八日の熱戰に人氣湧き立つた早慶野球第二回戰は快晴の九日午後二時半から神宮球場で開催、慶應は前日同樣の布陣を以て臨み、早大亦不動のラインアップに果然若原、土井兩投手の適投となつて戰の幕をあけた、この日卅餘の外野券が五圓、一圓の內野券が十五圓のプレミヤムつきといふ噂まで立つて殺氣立つばかりであつた、戰ひの結果は强打を誇る早大の勝利に歸したが、四回裏慶應が四點を入れて一點勝越した時は球場恰も鼎の湧くが如くであつた

尙九日の勝利に依つて九勝一敗の法政と同成績となつた早大は十六日午後二時半より法政との間に春の優勝戰を行ふこととなつた、兩軍のメンバー及び成績左の通り

慶應 方國 川勝 田本 石楠 井櫻 村中 岡 井土 田山 （中）（遊）（左）（三）（捕）（右）（一）（投）（二）
早大 谷竹 川白 須高 島小 澤永 野長 飼鶴 原若 田太 （中）（遊）（三）（二）（右）（左）（捕）（投）（一）

										計
慶應	0	0	0	4	0	0	0	0	0	4
早大	3	0	0	0	5	0	0	0	0	8

世界新記錄 小池君二百米平泳で長水路

【東京國通】神宮プールに於ける早慶對抗水上競技に於て小池禮三君は二百米平泳に於て二分四十二秒八で五十米の長水路プールによる世界新記錄を作つた、フランスのカルトンネは二分四十二秒六の記錄を有するもそれは折返しの多い短水路記錄であるから今回小池君の記錄は比較にならない優秀なものである

滿倶二勝 對實業野球 6―2

【大連國通】實滿定期野球第二回戰は九日午後二時半より實業球場で井口（球）川久保小村、小島四氏審判の下に滿倶先攻で開始したが結局六對二で滿倶二勝す

△スコア

滿倶	0	0	0	0	3	0	3	0	0	6
實業	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2

吉岡選手 百米十秒三の世界大記錄

【東京國通】九日大阪甲子園で擧行された關東、近畿、比島三國体對抗陸上競技に於て日本の「曉の超特急」吉岡隆德選手は百米を十秒三で力走し見事世界大記錄を作つた、今日まで十秒三の記錄を持してゐるものはカナダのウイリアム、米國のトーラン及びメトカルフの三人であつたが吉岡君は多年百メートル後半の走法を苦心練磨の結果今回世界無類の彈丸の如きスタートダッシュに引續き後半のラストスパートにピッチを上げゴールインしたもので陸上聯盟でもこれを公認し近く前記三名と共に世界記錄のリストに加へられる事となるべく明年のオリムピックでの善戰が期待されてゐる、尙中障碍で比島のホワイト選手は五十三秒四で日本國際記錄を作つた

デ杯戰日本敗退

【プラーグ八日發國通】デ杯庭球戰日本對チェッコスロヴァキヤ第三日は日本三敗の後を受けて八日シングルス二試合を擧行、結局山岸が一勝したのみで余證を滿し四敗一勝で日本チームの敗退となつた

張總理の日本側機關招待

さきに就任した張國務總理以下各部大臣は來る十三、十四兩日午後六時半よりヤマトホテルに關東軍、駐滿海軍部、大使館、關東局、滿鐵及びその他機關の首腦者を招待し披露宴を張る筈である

德山內科醫長 着任挨拶

滿鐵新京醫院內科醫長前野博士が外國留學を命ぜられ其後任として醫學博士德山康秀氏決定十日着任挨拶に來社した

興安橋下に 滿人の轢死體

十日午前七時頃新京特別市興安大路先興安橋下に頭部を切斷した轢死体あるを通行人が發見新京署に屆出あり署より園田部長が實地檢證を行つたが屍体は一見二十五六歲位の滿人男で懷中には東三馬路稲富の質札一枚と觀音のお札一枚を所持して居り腹部には二ケ所膏藥を貼つてゐるところより覺悟の自殺と見られてゐる、尙本人の住所については確たる證據はないが質札には鐵嶺屯馬連稲と記してあり取り敢へず衞生隊に引渡した

天氣と氣温

明日の天氣 西寄の風晴一時曇
日の出 午前三時五十六分
日の入 午後七時二十一分
月の出 午後一時卅六分
月の入 午前〇時八分
けふの氣温 最高 廿二度 最低 十一度五

けふの銀相場

國幣對金票 [illegible]
鈔票對金票 [illegible]
國幣對鈔票 [illegible]
現大洋對鈔票 [illegible]

滿鐵傍系會社株 第一期解放會社
既に十六社は決定

滿鐵では懸案となつてゐる關係會社の株式開放に關し、六十四會社の內國防その他の關係上滿鐵が統制力を持つ必要のある會社を除き比較的投資家の興味をつなぎ得る二十餘社の株式を選定し、適宜公開することに社議の決定を見るに至つたので、目下監督官廳たる關東局及び對滿事務局に對し諒解を求めつゝあるが公開の大體方針としては一、直接取引は絕對に排し全部公募の形式をとること、二、東京大阪、大連の三證券市場に於いて證券業者に委託して最低價格を附して競爭入札をなすこととしてゐる、從つて昌光硝子、滿洲紡績、大連よう業等の如く內地當業者より讓渡の希望あるものも直接の商談を行はず一圓は入札の形式をとり絕對公平を期する意嚮である、なほ第一期開放會社の中主なるものは左の如くである

(單位千圓)

	本社	資本金	配當
南滿瓦斯	大連	一〇、〇〇〇	〇、六
滿洲紡績	遼陽	三、五〇〇	一、二
滿蒙毛織	奉天	一、〇〇〇	〇、四
昌光硝子	東京	三、〇〇〇	……
大連よう業	大連	六〇〇	一、〇
東亞煙草	東京	二、五〇〇	〇、九
大連油脂	大連	五〇〇	〇、六
大連工業	大連	五〇〇	一、五
南滿硝子	大連	三〇〇	……
滿鮮抗木	安東	一、五〇〇	一、〇
朝鮮鐵道	京城	五四、五〇〇	〇、八
大連火災	大連	二、〇〇〇	〇、六
奉天取引	奉天	五〇〇	〇、七
滿洲化學	大連	二五、〇〇〇	……
東亞土木	大連	五、〇〇〇	一、六
新京取引	新京	一、〇〇〇	……

市場に於けるBSの販賣政策の奏功はやがて滿洲國に於いても發揮されるものとして非常に注目されてゐる

アマゾン產業研究所を解散 一大拓殖會社新設

【東京國通】ブラジルのアマゾン河流域に於ける日本人殖民計畫に努力しつゝあるアマゾン產業研究所長上塚司氏は鮎川義介之助男の斡旋により七日丸の內工業俱樂部に池田成彬、福田萬藏、森廣藏の三氏を招待過去數ヶ年に亙り同地の實情並に將來の發展計畫を說明して援助方を懇請した、右計畫內容は未だ公表する迄に至つてゐないが現在のアマゾン河產業研究所を解散の上新たに資本金一千萬圓(內五百萬圓拂込み)の一大拓殖會社を設立、政府から豫算外國庫負擔として投資額に對する年六分の保證を得、アマゾン河流域を中心にゴム、コーヒー、米等を栽培しつゝ日本人の殖民發展に資せんとするもので三井、三菱等各財閥も新會社に出資援助を爲すものと觀られてゐる

第三次滿洲國關稅改正 品目別協定に
課稅權、產業分野の確立後

滿洲國政府に於いては過去二回に亙つて關稅の改正を行ひ日滿經濟ブロックの根本を破壞せざる限度に於いて國內の幼稚なる產業の保護に努めて來たが、何れも暫定的改正で第三次の根本的改正が早くも要望され日滿貿易上至大の關係をもつ大阪をはじめ各方面の陳情となつて現はれ、關係當局に於いても既に調查資料の蒐集研究が行はれて居るが來るべき改正に於いては日滿經濟の調整が品目別關稅協定となつて具體化されるものと見られて居り、これには滿洲國の課稅權の容認と日滿產業分野の確立が改正の絕對的要件とされてゐる、すなはち改正の結果は特殊のものを除き全面的な引下げとなりその結果歲入の減收となる、その代り財源が必然的に要請される結果在滿日本人への課稅は好個の財源として考慮されてゐる、次に日滿產業分野の現狀は分明を缺き關稅の改正に依りこの分野を强行的に樹立して來た情勢に在つたがこれは本末を顚倒するも甚だしく產業分野の確立があつてこそ初めて產業政策に寄與し得る關稅政策が實施し得られるものとの見解を持して研究が進められてゐる、以上の意味に於いて第三次の根本的關稅改正は課稅權並に日滿間の產業分野確立をまつて行はれるものと期待されてゐる

三中井百貨店 第二期工事 明年八月竣工

京城に本店を有する三中井百貨店の新京支店は大同大街に第一期工事を行ひ現在洋服工場に使用されてゐるが來月末より愈々第二期に着手することになり目下淸水組で見積中である第二事は現在の洋服工場の隣接地より表通りに建築するもので延坪一千坪である、之が竣工期は明年八月である、之と第二期工事完成と共に現在の日本橋通り店舖より移轉し百貨店としての本格營業を開始することになつてゐる

タイヤ使用 激增

滿洲國に於ける道路の完備着々竣工とともに自動車交通機關の發展著しきものあり、國產自動車の唯一無二の地盤として期待がかけられて居ると同時に使用タイヤの需要も益々增加し、最近に於ては月額六萬五千圓程度となつてゐる現在グッドリッチが新進の努力に依つて市場の約半數を占め三萬圓を突破して居る優勢を示して居る、次にダンロップは品質の優位と古き地盤により二萬五千圓程度の需要を確保して居るが、國產B8は最近青島工場の操業により從來の北支那方面より滿洲國への躍進を計畫し現在一萬圓を超過する狀態であるが內地各

滿洲化工の 日產六百噸
―大部分は支那輸出向―

滿洲化學工業株式會社は四月十三日第一回積出し以來四回に亘つて約一萬二千トンの硫安を內地へ輸送したが最近愈々全能力製造を開始し日產六百トンとなつた、これが爲同社と全購聯との契約は遲くとも七月中には完了すると見られその後の製品をいかなる方面へ販賣するかが問題となつてゐるが、現在日本及び支那方面の市況よりすれば支那方面へ輸出した方が、トン當り十五圓近い高値で賣れるため大部分は支那輸出に向けることとなる模樣である

土建ニュース

國都建設局管內民間工事

▲造平房 住宅 一〇三、〇八 昌平胡同 二ノ四 六、五五〇圓
▲同 同 建和胡同二〇四 岩谷勇八
▲同 同 九九、二 北安南胡同八一四 三、〇〇〇圓 近藤監介
▲同二階樓房地下付 宿舍及俱樂部 延(一、三〇九、二) 百草胡同 三〇二 七、五〇〇圓 大興公司
▲造平房地下付 住宅 延(一〇九、九〇) 五色胡同 一〇八 七、〇〇〇圓 存普
▲造二階樓房 住宅 延(四六、三〇) 建國路 四一二 梅ヶ枝町新潮ビル 金鼎勳
▲同 平房 同 一二、〇一 雲鶴街 二〇五 吉林糧米行街 一一、二〇〇 島貫武雄
▲同地下付 事務所並住宅 延 入船町二丁目二十五 六、〇〇〇圓
▲同 平房 住宅 一三三、八〇 濟和胡同 一八 室町二丁目二 一三、〇〇〇圓 金澤儀作
▲同二階樓房 同 一五八、三 崇智胡同 六〇一 一三、〇〇〇圓 古海忠之
▲同 平房 同 羽衣町四丁目 一三、〇〇〇圓 松本正信
▲同二階樓房 貸間 延 曙町一丁目二番地 一二一、八八 建國胡同 五〇八 八、〇〇〇圓 古木庭藏
▲同平房地下付 住宅 延 錦町四丁目二七 七、〇〇〇圓 吉田太藏
▲同二階樓房 店舖 二三、六〇 昌平胡同 二〇八 富士町三丁目二十三 一三、〇〇〇圓 松田令輔
▲造二階樓房 住宅 延 東朝陽路 二〇二 崇智胡同 三一二 二、六〇〇圓 橋本政木
▲同 平房 同 三三、〇四 元寺胡同 五〇六 富士町四丁目四 二、〇〇〇圓 高野貞治
▲同 同 永昌胡同九三 昌平街 蓬萊町二丁目 三、〇〇〇圓 佐々木誠一
▲同 同 東亞街 白菊町五丁目三ノ二 一、〇三 一五〇圓 松岡保明

哈市商議ビル 入札延期

哈爾濱商議ビル新築工事入札は本年度當地に於ける最大民間工事であり本年最初の大入札として關係方面では注目してゐるが當事者も頻る愼重を極めて居り十二、三日頃入札の豫定を變更して二十日に延期した、尙指名は左の十組である

興昌公司、高岡組、三田組、東亞土木、淸水組、大林組、大倉土木、飛島組、鹿島組

世界物價指數

【東京八日發國通】日銀調查五月中の世界物價指數左の如し

東京 一四五、〇 前月比較保合
ロンドン 一〇三、六 前月比較二分八厘高
ニューヨーク 一一三、八 前月比較一分一厘高
パリ 一三四、六 前月比較五分八厘高
尙ニューヨークは一九三一年以來の新記錄である

決定工事

▲通遼支行內金庫室新築工事 滿洲中央銀行 單獨豫超 二千七百九十圓 鐵道工業
示談 二千六百圓 鐵道工業
▲吉長鐵路東北部伊通河左岸一部堤防並宅地造成工事 新京特別市政公署
落札 二萬四千九百五十圓 興山組

▲黃旗工務段管內線路補充砂利採集及積卸工事 新京鐵路局
豫特 一萬三千四百二十八圓八十錢 復元公司
新京常盤町碎石車道修繕工事 新京地方事務所
落札 八百九十六圓 昌山組
哈爾濱總站三棵樹間小運轉線ノ內自濱江至三棵樹間土工其他工事 哈爾濱鐵路局
落札 十一萬二千圓 西本組
吉林驛構內造成工事 奉天鐵路總局
落札 二萬九千九百四十二圓四十八錢 松浦組
奉吉線K二一六K七三〇M間改築其他工事
豫特 二千百二十圓 復元公司
大楡樹構內砂利線に牡丹江砂利線を移設工事
豫特 一千二百三十六圓 京城土木
敦化驛前道路切込砂利敷均工事
豫特 二千百五十一圓六錢 西本組
黃旗屯取柴河四三一K四三二M間外四ヶ所側溝浚渫法面切均工事
豫特 五千三百九十圓 復元公司
吉林鐵路局舍附近附屬倉庫其他新築工事
豫特 二萬九千五百七圓十七錢 高岡組
小姑家新站連絡線一K附近築堤腹付工事
豫特 二千八百三十一圓 志岐土木

豫告工事

大連驛新築に伴ふ地下道新設工事 大連鐵道事務所
期日 六月十日午前九時入札
周水子砲兵隊兵舍增築模樣替其他工事 關東軍經理部
期日 六月十日午後一時入札
敦化給水所送水管 鐵路局
期日 六月十一日入札
敦化驛構內及附近
期日 六月十一日入札
京圖線明月溝茶條溝工事
期日 六月十日午前
大經路車道舖裝及…工事 新京特別市
期日 六月十日午前
永長路車道舖裝及…工事
期日 六月十日午前
公主嶺德線第二… 國道局新京
同 第三災害復舊
期日 六月十日十日…
購買豫告 滿鐵用度科
備柱 一〇〇米 同 一三米

硝子板指名

硝子板 三八枚入 二四枚 硝子組 九〇斤 一〇〇袋
休操用マット 六枚 硝子スダレ 一〇枚
落札決定
順標 店電氣焦書筆一ヶ 一五〇圓、乾材料 一五枚三六〇圓 三重洋行 三〇枚三六圓、同
同 路切板ゴム付二ヶ 六五圓
トラックリング 二〇ヶ 松長商店
ボールスプリング 二六圓 一ヶ
跳箱スプリング 八二圓 同
ボンネットキャップ
コンプリーヤ 一〇ヶ
鐵 三〇圓 同
プレーキランニング 一五〇圓 二組 同
インター 七〇圓 一本
引 五〇圓 一同
掛時計 二ヶ 二三圓 森洋行
パック十五年式 五六圓 一ヶ
木 三〇圓 一〇〇ヶ 同 西山洋行
スプリングボールド 一ヶ
二三〇圓 同
總用マッテ 四〇〇ヶ 同
三九、六〇 同
扶輪 四ヶ 二〇二圓

日支經濟提携についていよ〳〵本腰を入れることになつた模樣である、すなはち國際問題研究會に命じて日本の意向其他を詳細に調查せしめてその上で具體的な行進に移らうといふのであるらしい、これに對して滿鐵など、かねてより充分の用意があるべきだが報導に依ると今となつて大藏公署、松岡洋右、十河信二などに意見を聞きたいと言つてゐるとか業智を集めることは決して惡いことではないが些か立ち遲れの感なきを得ない更に訊ねたい滿洲國當局の用意如何と

商況欄 (五月十日前場)

海外經濟電報

倫敦銀塊 三二片六分一 / 三二片六分一五
同遠限 七二仙二分一
紐育銀塊 七七留比八分七
孟買銀塊 三二弗八分七
スチール株 一六弗八分七
アナコンダ株 …
米英爲替 四弗九一仙八分五
米日爲替 二八弗九八仙
米支爲替 四一弗一二仙
英日爲替
英支爲替
英米爲替 七八留比四分一
印日爲替

▲米棉
現物 一二仙〇五
七月限 一一仙六九
十月限 一一仙三九

金銀市況

市價古小麥

棉 花

爲替相場

▲上海爲替 ▲日本向 第一回 第二回 第三回 第四回
▲倫敦向 第一回 第二回 第三回
▲紐育向 第一回 第二回 第三回
▲大連爲替 ▲上海向 ▲紐育向
▲阪神日米爲替
▲阪神日英爲替

株式相場

▲大阪株式(短期)
▲大連株式(短期)
▲奉天株式(短期)

鈔票相場

●大連砂票銀大洋
●奉天國幣砂票
●奉天國幣金票
●哈爾濱國幣金票
●安東國幣金票

新京取引所市況 (六月八日前場)

●大豆 現物(一石値段) 定期(混合百斤値段)
●同 小麥
●同 高粱
●同 豆粕
●同 豆油
●鈔票對金票
●國幣對鈔票

特產市況

●大連大豆
●同 豆粕
●同 豆油
●同 高粱

商品市況

▲大阪綿糸
▲大阪棉花
▲大阪人絹
▲神戶豆粕

新京日日新聞
朝刊
夕朝刊共十二頁

火炎は天に冲し砲音は地に轟く

壯烈極まる地上、空中戰に見學演習見事終る

綜合演習の前哨戰ともいふべき爆撃及び空中戰鬪演習は十日午後三時から初夏の陽光をさん／＼と浴びた新京飛行場上空で華々しく展開された、この日見學者は關東軍各幕僚、津田海軍部司令官、大島同參謀長、張侍從武官長を始め日滿要人防護團員各團体市民無慮二萬國民を呑んで北方の空を打ち守る

そのうち、午後三時突如重爆機を先頭に輕爆機の乙國飛行編隊は新京上空の北端に現れた、待ちに待つた甲國の高射砲隊は『目標敵機編隊、射擊開始』の號令一下敢然と敵機目がけて發砲した、敵機もさるもの高射機關銃の連射を巧に滑り拔けて新京飛行場中央に設置された建物をめがけて爆擊を開始、ドン／＼と五十キロ、十五キロ爆彈數十が投下され見る／＼中に建物は火焰を起して炎々と燃へ上がつた瞬間甲國戰鬪機は敵機を爆滅すべく上昇、暫らくは兩國機入り亂れて空中戰鬪の壯觀が展げられる、瞬時にして敵機より高度するかと思へば急ぎりもみによる急轉直下、或は宙返り互に祕術を盡し敵機を狙つて鎬を削る、かして混戰亂鬪のうちに戰鬪中止の命令は下され見學演習は見事終了した

近代武器の精鋭 高射砲射擊演習

宛然實戰を現出

防空演習の一部である高射砲隊の射擊演習は九日午後二時より關東局前大興公司敷地廣場に於て行はれた、射擊場附近は見學の市民で黑山のやうな人出である、定刻二時戰鬪機一機場の上空を襲へば二門の高射砲、機關砲は一齊に砲門を開いて連續發射に見物人の膽を潰し聽音器照空燈の活動と相俟つてさながら實戰の如き場面を現出し演習後中原中尉より高射砲、照空燈、聽音器等につき懇切詳細なる說明ありいづれも國產品の優秀なる兵器に驚嘆した

演習開始及び中止時間小表

十一日より三日間行はれる新京防空演習開始及中止時間左の如し

△演習第一日（十一日）
午前八時演習開始、午後十時頃演習中止

△演習第二日（十二日）
午前六時演習再興、午後十二時演習中止

△演習第三日（十三日）
午前六時演習再興、午後八時半頃演習終了（時間不明の大空襲を實施す）

演習の壯美を飾る大同廣場の攻防戰

十二日午前十一時を期して 防水、防火、防毒の大演習

防空演習はいよ／＼酣熟し第二日十二日—高射砲、照空燈、聽音機等世界に誇る我が近代化學兵器の粹は大同廣場に集中され折しも北方ハルピン方面から襲來せる敵機數十機は國都を襲る防禦軍の戰鬪機と入り亂れ地上防空部隊の射擊と相俟つて砲聲殷々硝煙は同廣場一帶を蔽つて暗く、今期演習中最も重點を置く綜合演習の豪華版はこゝに展開されることゝなつた

この日午前十時國都建設局およびに大經路附近は敵機の爆擊をうけ國都建設局は火煙に包まれその他各所に火災を起し避難者群は警察官憲及び交通整理班等の誘導によつて大同廣場中央の一時避難所に避難する斯くするうち十時十五分敵機の爆彈はまたもや廣場中央に落下、水道鐵管は三ケ所破裂して中空高く噴水すれば國都建設局防護團の工作班及び各防護團工作班は協力して應急修理を實施する、時しもあれ敵機の第三投下爆彈は避難者群の眞只中に毒ガス彈を投下し國都建設局、外交部、電々會社等廣場を中心とする一帶砲煙に包まれた中に必死の猛演習が展開されるはずである

南軍司令官も實況を參觀

一般見學は九時半まで集合

この日午前九時三十分南軍司令官は副官幕僚を從へ大同廣場外交部樓上においてこの豪華版防空演習の實況を參觀するはず、なほこの日午前九時半から十時五十分に至る間大同廣場を中心とする一帶は交通遮斷するため一般見學者は九時半までに集合されたいと、各見學者位置、水道管破壞個所、避難所等の詳細は追つて發表する

今朝の鐵道防衛本部

鐵道防衛本部では綜合演習第一日は命を待たず全員午前七時までに各支部毎に非常召集所へ集合し午前七時三十分の

危急を告ぐる警報 全市忽ち闇黑化へ

今晚八時約三十分に亘つて 燈火管制の實施

綜合演習第一日、幾度か國都を襲擊し來つた敵機は夜に入つてまた／＼國都の襲擊を企圖し十一日午後八時から約三十分間暗夜に乘じて帝都の空襲を敢行することになつてゐるが、この夜國都新京は全市を擧げて敵機からの所在發見を困難ならしめ且つ又その危害を最少限度に止めんがため午後八時三十分監視哨からの空襲警報に接するや直ちに燈火管制を實施し約三十分間に亘つて全市を暗黑の巷に化すこととなり左の如き壯烈なる實演が行はれる即ち四道街警察附近、大經路分園警察署附近、〆イヤ街附近驛前及び寬城子中央市街地に於ける燒夷彈及瓦斯彈投下である

空襲警報傳はるや各部署につき防毒、消毒、交通整理、防火、救護等に努める

障害物標示燈は點燈のまま

新京防空演習實施に際し燈火管制として一齊燈火の消燈制限を行ふ場合に於ても左記飛行場附近障害物標示燈火（燈）は之を其儘點燈し置くことになつてゐる
△北飛行場格納庫附近（兵營周圍）△南飛行場格納庫△飛行場東側鐵道材料置場△新京驛西側送電柱△新京警備隊炊事場煙突△常盤町滿鐵社宅浴場煙突△寬城子無電柱

敵彈落達現示

防空演習中敵軍の飛行機が空襲時に投下する各種彈の落達（假想）は現示班といふのがあつて、その狀況を示す種別は左の通りである

一、燒夷彈に伴ふ火災……發煙筒
一、瓦斯彈（一時性）……ミドリ筒及ミドリ棒
一、瓦斯彈（持久性）……黃色筒瓦斯彈落下被害區域を示すため日本綿又はテープを張る

右の如くこの飛行機での信號は
一、普通爆彈、晝は紙製模型撒紙黑龍、夜は白星一つ
一、燒夷彈、晝は紙製模型赤龍、夜は綠の星一つ
一、瓦斯彈、晝は紙製模型黃龍夜は綠星三つ

夜間交戰中飛行機が照空燈の照射を受け危險となつた時は赤三つ星（又は撒紙）の信號彈を發射するが襲に取付けてある電燈を點滅して照射中止を要求する實戰ならば戰鬪力を失つたものである

防空警察本部も活躍を開始

新京防空警察本部は九日新京署內執行係室に設けられ左の陣容をもつて直ちに活動を開始した

△佐藤警部△神田警部補△胡川警部補△松田警部補△池田部長△大野巡査

けふから徹夜して當る

緊張の防護團本部

聯合防護團本部ではいよ／＼十一日から通日徹夜して演習に當ることゝなつたが十一日は各班毎に當直員若干名が午後十時まで、十一日から十三日まで午後十二時まで全員同時以後は半數が居殘ることになつてゐるが、各分團本部も同樣徹夜してこれに當るはずである

綜合演習見學に蒙古青年の入京

遙々郭爾羅斯前旗から

新京に於ける空前の大規模の防空演習はその基本演習を終りいよ／＼十一日より綜合演習の幕を開けるがこの演習見學のため郭爾羅斯前旗青年二十名が關根氏に引率され九日來京午後四時より防空演習統監部に於て松村大尉より今度の防空演習は決して日本人のみが行ふのではなく五族協和の下に老人も子供もみんな一緒になつてやつてゐるのである、よく見學して歸つてお父さんや兄弟友達にも話して貰ひたい諸君は國に歸つたら漢人たちとも仲よくし決して喧嘩をしてはならないお互に髮の黑い眼玉の黑いわれ／＼はみんな兄弟なのである、之からよく勉强して昔のヂンギスカン以上の英雄が輩出するやう希望する旨の訓話をなしそれより飛行機高射砲の見學をしたがいづれも文明の利器に驚嘆してゐた

福山軍醫正 防毒救護に就て放送

防空演習防毒救護計畫主任福山軍醫正は十日午後六時半から「防毒救護に就て」と題しラヂオ放送を行つた

今日の演習

▲第一回（自午前八時至午前八時三十分）南嶺市街長通路附近、寬城子バス終點附近に瓦斯彈投下

▲第二回（自午前十時至午前十時三十分）白菊町附近、新發屯北安路附近に燒夷彈及び瓦斯彈投下

▲第三回（自午後一時三十分至午後二時）四道街南部大馬路附近に燒夷彈投下大經路市政公署附近に瓦斯彈投下、國都建設局に、鐵道北附近に燒夷彈及瓦斯彈投下、寬城子火藥庫附近に燒夷彈投下

▲第四回（自午後三時三十分至午後四時）南廣場に於て瓦斯彈及燒夷彈投下

▲第五回（自午後八時三十分至午後九時）四道街警察附近、大經路分園警察署附近、〆イヤ街附近、驛前に瓦斯彈燒夷彈投下、寬城子中央市街地に燒夷彈投下

▲第六回（自午前十時至午後十時三十分）長通路、大馬路、四道街警察署附近に燒夷彈瓦斯彈投下、鐵道北附近に燒夷彈投下

新京署の燈火管制準備

新京署內の防空警察隊本部は九日陣容を整へ直ちに活動を開始したが同署內各室の窓は黑布を以て蔽ひ各室の電燈には鐵力製の遮ひ器をとりつけるやら演習氣分が溢れてゐる

電々第二回社債發行條件

【大連國通】電々會社では左記條件により日滿兩國政府の認可を俟つて第二回社債發行を決定した

一、總額三十五萬圓
一、利率年四分五厘
一、發行價格額面百圓に就き百圓
一、發行日、昭和十年七月二十日
一、利子支拂日、每年一月及び七月の二回
一、償還方法、二ケ年据置きその後八ケ年に隨時償還す

北條たま子來社

元新興キネマ女優北條たま子孃は目下カフエー赤玉で淸麗なサービスをもつて遊客を喜ばしてゐるが、十日午後挨拶のため來社した

話の屑籠

きのふの爆擊演習前日になつて豫定時刻が變更され、それに午後に入つても氣遣はれる天候にどうかと思はれたが幸ひ定刻前にはすつかり晴れて誂へ向きの飛行日和だつた▼前日になつて延期となつた爲當日前なら一般見學者への通報に面喰ふところだつたが、そこはお手のもの丶各防護分團を動員してそれ／＼報せに當つたゝめ、宣傳效果百パーセントだつたなどは意外の收穫である▼各防護團の部分訓練も豫期以上の好成績で今はたゞ演習の日を待つばかりであるが、この意義ある防空演習もいよ／＼けふから三日間に亘り擧行される▼繰返していふが、今度の演習は普通一般の演習とちがふ、吾々全市民の一致協力によつて初めて其目的が達し得るのだから、ただ防護團員の活動にのみ委せず、お互ひ、一人殘らず緊張して當るべきだ▼カフエーの女給が滿洲國の高級官吏を相手に美人局をやつたといふ事件がある、新京には珍らしいことではあるまいが、この際經營者はもちろん當局者も考へてよい

人事往來

▲古川誠治氏（大成硝子工藝株式會社）九日午後來京國都ホテル投宿
▲渡邊義一氏（電報通信社員）—奉天）同
▲後藤圭之助氏（伊藤商會員）—大阪）
▲服部文之助氏（大連藥種商）
▲長四郎氏（靑島諸貨業）
▲森治（滿洲電業社員）
▲市川宗助氏（奉天商工銀行專務取締）
▲西平勝治氏（大通會社員）
▲青山勝造氏（鴨綠江製材公司社員）
▲陶島善氏（金城銀行社員哈市）
▲尾崎藏三郎氏（染料商—大連）
▲羽田亨氏（京都帝大敎授）

航空往來

▲長谷部唯丸氏（實業家、十日午前奉天へ
▲白根富氏（松坂屋音樂團々長）同ハルピンから
▲竹林義一氏（大阪朝日新京支局）同
▲井上震次郎氏（同ハルピン支局員）同

社説　現代の知識階級　その社會性と進步への役割

一

資本主義は社會的分業、特に筋肉勞働からの智識勞働の分化を發展させ、深め、激化した。インテリゲンチヤは筋肉勞働から切り離されて筋肉勞働の敵對的對立物にまでさへ達してゐるところの、智識勞働の代表者である。資本主義に先行した諸々の社會（奴隷制度、農奴制度）に於いては支配階級の教養ある上層と彼らの直接の從僕がインテリゲンチヤを構成してゐたそこでは、かやうにして、インテリゲンチヤは悉く奴隷所有者或ひは農奴所有者の支配階級の一部分を成してゐた。資本主義社會に於いては事情が異なること〻ではインテリゲンチヤは、智識勞働と筋肉勞働との更に一層發展した乖離と對立性の表現であるがそれにも拘はらず、階級的關係に於いては統一的全體をなしてゐないし、また單に支配階級の一部分でもない。

二

インテリゲンチヤは有能な社會的勢力である。インテリゲンチヤを除いては現代の資本主義的生產は考へ得られない。しかし彼らの一部は、この領域へ奉仕するときは、市場で自己の智識勞働の既製品を賣つてゐるのである。かくて彼らはインテリゲンチヤ的職人、小ブルジヨア的層である。他の部分は、政府所屬の官僚であり、搾取の過程を組織し、その過程に利害關係を有し、賃金、ボーナス、高給等として剩餘價値の分け前をもらつてゐる資本主義的企業の最高最長老の指導幹部である。これはまがふかたなくブルジヨア的インテリゲンチヤである。

三

インテリゲンチヤが階級的關係に於いて統一的な全體を成してゐないことは明らかとなつた、階級の數だけ、インテリゲンチヤの種類があるのである。インテリゲンチヤの社會的本性について、或ひは特殊の天才を具へた人間の特殊な生物學的種屬であると主張し、或ひはそれを超階級的な集團又は諸階級間の集團と見做し、或ひは中間階級と見做る如き見解は何れも誤つてゐる。だからして社會の諸問題に關してインテリゲンチヤの立場を單一的に主張することは出來ぬ。インテリゲンチヤ全體として特定的な階級的利害をもち、特定的な鬪爭形態をもち、未來に對して極めて輝かしい展望をもつことは絕對に無いからである。ただその中の極めて特殊な部分のみが、そのもつ有能な社會的な力を歷史の進步のために寄與貢獻させることが出來やう。經濟的に技術的に、文化的にインテリゲンチヤのこの部分だけが有意義に働き得る。

日滿融和は兩國軍の緊密一体から　軍政部顧問會議終る

軍政部顧問會議は本月五、六、七、八の四日間にわたり關東軍司令部で開催された、本會議は創設以來三年の滿洲國軍は整備の見るべきものがあるが兵制、訓練教育上未だ充分でないものがあり今次張上將を檢閱使とせる特命檢閱の結果更に改善を要する點を認め佐々木最高顧問は各顧問を召集、定例會議を開催した、會議は主として滿軍の實力向上に資する教育上の施設、教材並日滿共同防衛に基く滿軍の整備等を研究し多大の效果をおさめ殊に日滿融和は日滿兩國軍の緊密一体より發見せざるべからずといふ結論に達した

範圍を廣められた　無料入場制度　不平の聲に當局の反省

さる四月一日から滿鐵全線で實施された入場券制度は無料入場許可の範圍が餘りに狹められてゐるので各方面から不平の聲が擧げられてゐたが本部でも漸くその非を悟り今度制度を改正され無料入場許可の範圍を廣め即時實施することになつた、即ち

一、入場券所持を要せず常時入場せしめることを得る者
イ、構內で執務並びに構內營業に從事する者（既制）
ロ、構內で執務する憲兵、警察官、稅關吏、旅券查證官吏並びに停車場司令部員（新制）
ハ、郵便物輸送に從事する郵便係員（新制）
ニ、會社直營旅館の送迎者（既制）
ホ、旅客案內に從事するヂヤパン・ツーリスト・ビューロー係員（新制）
二、入場券の所持を要せず臨時入場せしめることを得る者
イ、行幸啓の場合における奉送迎者（既制）
ロ、軍隊傷病軍人の發着その他公務死亡者の遺骨發着の際における送迎者（既制）
三、その他必要により一時限り鐵道事務所長において承認したるもの（既制）

ソ聯機關紙　日本問題を論ず

ソ聯共產黨機關紙「プラウダ」政府機關紙「イズヴエスチア」等には屢々日本問題についての論說が掲げられてゐるが、そのうち政治經濟問題はコミンテルン東方部內日本部の統制下にある、すなはち日本部書記であつて「戰爭と革命の舞台に立つ日本」の著者アヴオルク及び青年共產インターナショナル中央委員會日本部常任フオーキンがコミンテルン乃至黨關係の日本通に命じて時々のテーマを與へ執筆せしめてゐるもので、文學藝術等の文化の問題は「プラウダ」「ボリシエヴイク」等の編輯局で執筆者を選定してゐる、更にブハーリン、ラデツク等、ジヤーナリストが黨機關紙に論文を發表する場合には黨のアジプロ委員會の許可を必要とする、政府並びに黨機關紙でないものは各々の編輯局で選定してゐる

汽車の中にお風呂　內田鐵相の名案

【東京國通】內田鐵相の發案で國有鐵道に今夏から風呂を開業しやうと云ふ事となり七日定例局長會議で該案を發表したが、特急富士の小荷物車を改造しシヤワーを取つけ一回十錢でサーヴイスするといふのである

廿日から一週間　健康展覽會　新京署演武場で

新京健康展覽會は來る二十日より一週間新京署構內演武場に於て開催することに決定した、今回の展覽會は新京では未だ催したことのない大規模なもので資料は全部奉天醫大の衞生、微生、內科、病理、皮膚科各敎室より持つて來ることゝなり十三日奉天を發送し直ちに準備にかゝることになつてゐる、展覽資料は

△傳染病豫防△消化器傳染病豫防△汚物處理△滿蒙の寄生虫病と地方病△ペスト△痘瘡△泌尿性殖器病及皮膚病△結核△小兒衞生△口腔及耳鼻の衞生△戒煙及憤藥△衞生統計△疾病と治療等の各寫眞模型、圖表等數百點に達し會期中は奉天醫大より川人學士が特に出張して說明に當る筈である

ソ聯は今後　五人組で活躍か

從來ソ聯が北鐵に占據してゐた間、彼等の共產黨組織は堂々と存在してゐたのであり、今北鐵讓渡成つたとはいへ彼等の勢力が根こそぎに掃蕩されたとは到底考へられないところである、窺知するに情勢の變化は彼等の組織と行動とに大なる變化を來さしめたもの〻如く殊に青年を以つて成るコムソモールに重大なる任務が課せられこれらを白系エミグラント中に潜入せしめて赤化工作を行ふ戰術を取るに至つた、すなはち北鐵讓渡協定成立以前に、大々的な淸黨を行ひ、その結果多數の不純分子を淸掃し、ソヴエート權力に對する忠誠と共產主義的純潔といふ點で信用を得て殘つたコムソモーレツは約一千人になつた、彼等の年齡は大体十八才から二十一才までで各種の口實を設けて滿洲國內に殘留し、今後共產主義宣傳に從事せしめる方針であるといふ、從來のコムソモール細胞の相互關係も根本的に改變され、當局の眼を盜かぬやういはゆる「五人組」の組織を取つて動くと傳へられてゐる

分科委員會　新設さる

新京居留民會評議員會では民會事務處理のため別に學務委員會、衞生委員會公費委員會の三分科委員會の新設案を可決したが同委員會は會長の諮問機關となるもので常に各分科毎に必要な資料を蒐集に努める機關である、各委員會とも民會長で五名づゝの委員を推薦、總領事に申請したが許可あり大第分科委員會は正式成立する、なほ任期は評議員の任期と同樣とされてゐる各委員の氏名左の通り

一、學務委員（幹事丸山久一）丸山、平野、鈴木、疋田、中村各評議員
一、衞生委員（幹事梅本長四郞）梅本、山野、油井、山中、廣吉各評議員
一、公費委員（幹事松田彌三郞）松田、永井、井下、尾崎、山野、大西各評議員

中銀總行　煖房電氣は豫算超過

滿洲中央銀行の總行新築附帶の五工事は七日見積書入札に附されたが煖房電氣の二工事は豫算超過となり來る十三日再入札に附されることになつた、衞生給排水、エレベーター、眞空通風裝置の三工事は豫算內に入つた模樣である、尙五工事共見積書徵收入札であるため、中銀當局に於て內容審查の上契約締結するため發表は遲れる事になつてゐる

讀者の聲　◀中傷はとらず▶　氏名住所明記の事

ラヂオドラマ懸賞募集の後始末

奉天ＲＯＡ生

一寸お訊ね致します、大新京日報に聞くべきでせうが御本人より貴紙の方があつさり返事して下さるでせうから—それはあのラヂオドラマ懸賞募集でウンともスンとも言はんのはどうしたのですか、おしらべねがひます

金と醫者

一愛讀者

前略二三日前御紙記事を見て醫は仁術なりと言はれる醫者が徹底的に患者の病氣を治す其間には打算的な金錢的な考を挾むと言ふ事は苟も醫術的研究に生る本分本職を忘れて居る、寧ろこんな不德漢拜金狂は假名にせず本名罪狀をすつぱ拔いて白日の下に晒し物にしてやつて下さい僕の友人も其家內が生死危期に臨んだ時醫を臺し施藥を願ふたが金が有るか無ければ手を下さぬと言つて一本の注射もせず引揚げて行つた、其後で家內の者皆泣いたのを見て彼れの不人情をうらんだどうか今一度中味をハツキリ書いて下さい

林滿鐵總裁　株主總會に上京

【大連國通】來る廿日開かれる株主總會に出席のため林總裁は西脇秘書役帶同、九日大連出帆の扶桑丸で一路東上した、滯京は約一ケ月の豫定である

在職官吏中から　警察官採用

滿洲國政府は各部局官吏中に欠員を生じたる場合は現職者中より補充し以て昇進の途を講ずる方針の下に今回日系警察官を政府部內より採用する事となつたが右の條件は次の通りである

一、採用資格
(イ)現に滿洲國政府に在職する日本人委任官（警察事務經驗者）囑託雇員、傭人たる身分を有する者
(ロ)年齡概ね三十歲以下の者
二、採用人員　日人　約一〇〇名
三、採用後の官職　警察廳警士或は縣警士とす
但專門學校以上を卒業し試驗成績優秀なる者は警長として採用することあるべし
尙警察官（憲兵を含む）の前職者は其の履歷に依り相當官職（原則として巡官以下）に任用す
四、俸給々與
1俸給
(イ)警士として採用したる者に對しては教育期間を除き月給八十圓を支給す
(ロ)警長として採用したる者に對しては九十五圓以上百二十圓迄の間に於て適宜查定支給す
(ハ)巡官以上に採用したる者に對しては一般官吏任用標準に依る
2其他の給與
(イ)被服及被服料　警察廳勤務者に對しては被服現品を支給す　縣勤務者に對しては採用當初被服現品を支給し開後月額警佐五圓、巡官四圓、警長三圓、警士二圓の被服代料を給す
(ロ)其他の給與は一般官吏の例に依る
五、採用手續
(イ)各部局長より履歷書（政府所定用紙）及考科表を添付し六月二十日迄に總務廳人事處長宛推薦するものとす
(ロ)前號被推薦者中より書類審查を行ひ試驗の上採否を決定す試驗は學科試驗及口頭試問とす
(ハ)採否の決定は銓衡終了後速に所屬部局長を通じ之を通知す
六、試驗日時及場所
學科試驗　康德二年六月二十五日午前八時より
口頭試問　翌二十六日午前九時より
場所　新京中央警察學校
七、採用期日　康德二年六月三十日の豫定
八、採用者の教養　警察經驗なき者に對しては中央警察學校に於て約三ケ月の教育を實施す
九、旅費
(イ)試驗の爲にする現在地新京間の旅費は支給せず（但受驗の爲に要する日數は出勤扱とす）
(ロ)採用決定者にして中央警察學校に入校の爲旅行する者に對しては旅費實費及日當四圓以內を支給す
(ハ)新京新任地間は民政部所定の旅費を給す

今井田朝鮮政務總監　來滿中の日程

滿洲視察のため來京の今井田朝鮮總督府政務總監の日程は左の通り

△十五日午後二時二十分京城發△十六日午前六時四十分奉天着△同日午後一時五十二分奉天發△同五時三十分新京着あじあで來京△十七、八兩日滯京△十九日午前八時三十分發飛行機でハルビンへ△二十日ハルビン滯在△二十一日午前十一時十分着飛行機で引返來京△同日正午發はとで大連へ△二十二日大連滯在△二十五日京城へ歸任の豫定

なほ總監の隨員一行は田中外事課長、鹽田秘書官、阪部屬官、大森屬官、巡查一名

五月中輸出綿布　前月に比しや〻減少

【東京國通】日本綿織工業組合聯合會調查、五月中の輸出綿布は二一八、九七三千平方ヤード、四〇、六四九千圓で前月より三、三四四千平方ヤード、二パーセント減、一・五六六千圓、四パーセント減

小泉中將來京

帝國在鄕軍人會後援會副會長小泉六一中將は同庶務課長原田弟吉氏、同滿洲支部幹事高瀨哲治氏同道九日午後五時三十分着あじあで皇軍慰問、視察のため來京ヤマトホテルに投宿した

商況欄（六月十日後場）

金銀市況

●大連金鈔票　現物　[illegible]
六月二十八日限　[illegible]
●大連鈔票銀大洋　現物　[illegible]
●奉天國幣對金票　現物　[illegible]

爲替相場

▲大連爲替　▲上海向　[illegible]　▲臺灣向　[illegible]

株式相場

▲大連株式（短期）　[illegible]
▲奉天株式（短期）　[illegible]

特產市況

●大連大豆　[illegible]
●同豆粕　[illegible]
●哈爾濱大豆　[illegible]
●同高粱　[illegible]
●同小麥　[illegible]

新京取引所市況（五月八日後場）

●大豆　[illegible]
●高粱　[illegible]
●鈔票對金票　[illegible]
●國幣對鈔票　[illegible]

手形交換（十日）　[illegible]

興安各省の産業概観（完）

次に少しく各省別に農業状況を申上げますれば東省に於きましては北鐵沿線に沿ふ布特哈旗並に莫力達瓦旗の諾敏河本支流地域を主たる農耕地域とし阿榮旗巴彥旗の河川沿岸地域にも多少の發達を見谷子小麥及その他の麥類を盛し布四附近に於ては黄豆、高粱、包米等を産出してゐるのであります。已耕地面積は六二二六平方粁と概算され可耕地の千分の五强に當つておるにすぎませぬ、農業者としては南部地方は主として滿人北部に進むに從ひ蒙人從業者の數を增加しております南省に於きましては

開放

の歴史の古いだけに已耕地比較的廣く普及し特に科爾沁左翼中旗以南に於て良く發達しておる狀況であります、耕地面積の如きも概算已耕地一〇、八四二平方粁、未耕地一二、四三八平方粁で已耕地の割合は四七%に上つております、從業者は滿人蒙人兩者共耕作に從事する狀況でありまして又管内水田經營に從事する朝鮮人約二、〇〇〇人を算しております作物としては高粱、谷子、黍の順序で大豆、包米小麥之に次ぎ又瓜子兒の産出を以て知られております西省に於きましては賓海（錫爾木倫河）流域以北に耕地を見蒙滿人共に

耕作

に從事しておりますが主なる作物は谷子、蕎麥、瓜子兒、高粱、大豆等でありまして林西克什、克騰地方には比較的良質の罌粟の栽培も行はれております、耕作面積も調査未了でありますが大体已耕地二、二六八平方粁で可耕地の約二〇%に當つております北省に就きましては先刻少しく申述べましたが地味比較的肥沃なる三河地方の露人の農牧に從事するもの以外は特にあぐべきものなく又一般作物の耕作も氣候風土の關係上期待出來ませぬが然し麻類、亞麻、布等の工藝用特用作物に就きましては可能性ありと信じておる次第であります

△漁業

管内に於ける漁業地區は北省の、呼倫湖及び貝爾湖及之に附隨する各河川並に西省の達里諾爾を主とし東省の甘河諾敏河北省の額爾克納水系、南省の洮兒河、杜爾伯特、郭爾羅斯前旗に沿へる嫩江流域を擧げる事を得るのであります、魚類としては鯉魚、魚、（鮒）を主とし鯰、白魚、狗魚等を産しております、之等の漁業は大体に於て冬季結氷を確碎して行はれておりますが呼倫湖の如く夏季、冬季を通して漁獲の行はるるもの呼倫湖水系の如く春季解氷後より夏季にかけ行はれるものもあります使用される漁具等も或は曳網、拉網、網、網等多く

使用

せられております魚類の集散地として取引數量の最も大なるのは滿洲里でありまして呼倫湖水系の漁獲物は一旦此地に集り後各地に仕向けらるる狀況でありまして多期に於て最も活況を呈しております販路も南北滿洲に亘り齊々哈爾、安達、哈爾濱、寬城子の各市場に仕向けられております、漁獲高は必ずしも一定しておりませぬが例年輸出額約百三四十萬圓と云はれ一九二七年の如きは滿洲里及札賚諾爾兩驛より積出された魚類は滿洲里消費量を合し約二百二十萬貫の多きに達したと云はれております然し乍ら最近は烏爾順河の減水の爲め呼倫、貝爾兩湖魚類の交游妨げられ漁獲高を頓に減少するに至つております

北滿

廣軌線沿線に愛護村を設置

濱綏線を第一着手として

國鐵の眞使命を達成

【ハルビン支局發】哈爾濱鐵路局警務課では産業課、厚生課と協力提携し濱軌線沿線に鐵路愛護村を設置する事となり北鐵接收と同時に計畫を樹立し基礎調査をなし來つたが最近寒暖解氷を轉機として濱綏沿線に匪襲頻發するに鑑み軍當局の慫慂もあるので七月中に濱綏線を第一着手として之が設置を早急に實現化する事となつた、次いで京濱線は八月中旬より西部線はやや遲れて九月上旬までに設置を完成せしむる豫定である

今や舊北鐵は鐵路總局によつて完全に接收され王道鐵路は北滿一帶に擴充され全滿國府鐵道の眞使命を達成し得る時期に際し哈鐵當局は廣軌沿線に速に鐵路愛護村を設置し宣傳機關及情報網を整備し之によつて鐵路愛護思想を普及徹底せしむると共に沿線住民を精神的經濟的に鐵路と結び自發的に鐵路警備に協力せしめる事となつた

右の主旨により四月上旬よりポスター・ビラなどにより高粱植物、植付防止、民族協和、愛路思想喚起などにつき準備宣傳をなして來たが六月一日より愛護村設置區域及び附近村勢の調査を開始した

右村勢調査の完了を待つて愈々本格的に各縣當局、軍部哈鐵が三位一体となり大々的に廣軌線全線五キロ以内に一部落を單位として愛護村設置をなす筈であるが、七月中に設置運動を開始する濱綏線は之が準備の打合のため十七日に牡丹江の寧北建設事務所に各關係者集合の上で相談會を開催することとなつた

哈鐵當局は大体九月一杯をもつて終る愛護村設置の準備完了を見て受護村の發會式及愛路少年隊の結成式を各線毎に實施するものとし十日以降は本格的に愛路工作を實施するは勿論なるも第二段の策として部落民の文化、厚生增進産業開發等の諸施設と相俟つて愛護村工作の終局の目的を達成するため關係機關と益々連繫して左記工作を實施する方針である

1、刊行物利用宣傳
2、現地巡回並指導工作
3、文書宣傳
4、少年隊沿線並指導工作
5、愛路少年隊及愛護村民より鐵路從事員を採用（人事課と合作）
6、愛護村功勞者表彰
7、模範愛護村設置（産業課と合作）
8、厚生産業施設の實施（厚生課産業課において分擔實施するが主として大豆、小麥の優良種配給、豚、羊の優良種の配附貸與などを行ふ）
9、慰安康養列車巡回施療、施藥及救護

以上の諸施設は康德二年度は試驗的範圍に止められる模樣であるが、將來愛護村施設が廣軌全線に整備された曉には匪賊防禦のための情報連絡網の整備により積極的防匪線の確立となり反面産業資源の開發にも貢獻するところ多大なるべしと各方面から深甚なる關心が拂はれてゐる

遼西婦女會錦縣支部における裁縫手藝の講習會

輸出筋の手控で續落の大豆相場

强氣說を蹴飛ばす

【ハルビン支局發】端午節を一轉期として端境期の大豆相場については一方に八十錢台割れ不可避の弱氣說が行はれるとともに、他方では現在の相場以上の低落なしとの强氣說が行はれてゐた處、休場明けの七日は果然强氣說を蹴飛ばして續落の一途を辿り特殊の强氣材料の出現しない以上は鼓許續落の趨勢を阻止することは出來ない、

哈爾濱交易所について之を見るに七日前場は寄附安値九十七錢五厘高値九十八錢を唱へてゐたが、手持筋の嫌氣投げに九十二錢五厘で退けた、後場は前場の不人氣を反映して人氣益々引立たず近物（六月當限）は八十九錢と遂に九〇錢台の關門を割つた、この傾向は當分持續されること間違ひなく八〇錢台出現に特面商側は火の消えたやうな沈滯を示してゐる之が原因は相不變歐洲不勢特に獨乙は依然たる經濟危機に直面し軍擴財政の膨脹が非軍需品たる大豆輸入を實壓するは必然であり日本は南支とともに期待薄であるところ輸出筋の手控によるものと見られてゐる、産地事情としては投物は一巡したと云へ今なほ八十萬噸の在貨量でどう見ても二、三十萬噸の次年度持越しは免れないと見てゐるので、これ等が敏感に相場に反映したと謂ふべきであらう

夏の松花江にプロペラ船登場

十日初航行の途に

【ハルビン支局發】夏の松花江に本年初めて輕快な姿を浮べる航業聯合局御自慢のプロペラ船は東北造船所で建造を急いでゐたが、去る廿八日竣工したので假進水式を行つた廿九日にはプロペラが濱松から到着したので早速取りつけを終り今や處女航海の日を待つばかりである、プロペラ船は爛綏江で現に使用してゐるものよりは大型で四十人乘り速力は下航四十キロ、上航三十キロ見當である、この十日には愈よ佳木斯、富錦間の初航行の途にのぼるが、朝哈爾濱を發し約十時間で四百三十七キロを航破して佳木斯着といふから夏の旅はプロペラ船でといふ事にならう

遠距離遞減法による共通基本運賃實施

愈よ今秋十月の新出廻期から

滿洲國有鐵道の運賃は奉山線京圖線及その他（廣軌線を含む）の三通にわかれこれ等は何れも舊政權時代のものを踏襲したもので、奉山線が輕微な遠距離遞減法を實施してゐる外、京圖線及び廣軌は距離の比例法をとつてゐるが國線の一元的經營上これらの區々たる運賃を統一し各線共通の基本運賃を制定することが急務とされ、各關係機關で研究をつづけて來たがいよ／＼今秋十月の新出廻期より遠距離遞減法による共通基本運賃を實施する運びとなつた

而して國鐵當局は産業開發の見地から遠距離遞減法による基本運賃統制までの便法として、鐵道貨物の約六割を占める滿洲特産に對しては特定運賃を設け、地方産業の開發上並に社會政策上考慮を要する貨物に對しては適宜特定又は特約運賃制を採用し來つたがこれらはいづれも期限付きで（例北滿木材の如きで九月まで）企業家並に荷主から見れば採算上恒久的なのでないだけに之が訂正につき木材、製粉各業者は既報の如く陳情書を提出請願中である、哈鐵運輸課談

五月三日發表の木材、石材などの特約運賃は九月末を限度とする暫定的のものである、期限後を如何にするかに就いては種々研究してゐる、木材業者からも遠距離遞減法の實施方につき陳情書が出てゐる、いづれ滿足のゆく解決法をとらねばなるまい、北滿特産の輸送についても遠距離遞減法を實施したいと思つてゐる製粉小麥など加工品の運送についても運賃改正と同時に考慮されるであらう

河筋大豆、小麥の出廻量

【ハルビン支局發】五月卅一日現在における河筋大豆、小麥の出廻量は左記の如くであるが大豆において木蘭、南天門、伊漢通もので未だ富錦佳木斯、三姓ものは姿を見せない、小麥は佳木斯ものがその大部分を占めてゐる（五月三十一日現在）

單位封度
△小麥　四二八、三四八
△大豆　一、四八八、七九一

東滿

吉林小學校講堂を新築

＝經費十五萬圓を投じて＝

【吉林支局發】吉林小學校在學兒童は本年三月の學年末に於て四百三十餘名であつたものが五月末に於ては五百四十餘名に達したので學校當局の調査に基く前途の見透かしによると九月末迄には鐵路局移轉による約二百名と毎月の一般的增加率によるものとを合せて九百名に上り、明春新學年度始めには一千名に達することが確實に算出される譯なので、管理者たる滿鐵當局に於ては之等膨脹する學童の教育に遺憾なきを期する爲め本年度に於ける已定豫算五萬四千圓を約八萬圓に變更して二階建十教室及半家建一教室を新築する外明年度に於ては更に十五萬餘圓を投じて現在の日滿ホテル敷地及其南方に普通教室四、特別教室四及び堂々二百五十坪の講堂兼雨天体操場を新築することとなり寺田校長は目下其下計劃に沒頭中である

廣軌沿線の長距離電話

料金値下げ

【ハルビン支局發】哈爾濱電々會社管理處では六月一日から廣軌線沿線の長距離電話料金の値下げをする旨發表した

新料金（哈爾濱より一通話）單位　國幣　元
阿什河　、八〇　帽子山　一、二〇
烏吉密　一、二〇　一面坡　一、四〇
海林　一、六〇　牡丹江　一、八〇
穆稜　一、八〇　綏芬河　一、九〇

哈驛構内の食堂

鐵路局直營に

哈爾濱驛構內の食堂は北鐵接收後も從前通りロシヤ人の經營に委ねられ、これを使用する一般旅行者はロシヤ人のサービスに異國情緒を感ずる對に不當な暴利と高額なチップ請求に不自由と嫌惡を感じてゐたが、哈鐵ではこの不便から來る一般の改革希望を容れていよ／＼鐵路局直營とすることとなり合理的經營方針のもとに面目を一新せしめてこの一日から開業した、之によつて構內食堂の利用者は激增するものと豫想されてゐる

磐石縣下の貧農救濟策

【吉林支局發】屢報の如く昨夏の水害冷害乃至引續く匪害によつて省內各縣農民の窮乏は言語に絕するの有樣であるが、就中磐石縣に至つては全般的に亘り遂に他の各縣よりも悲慘なる狀態にあり、此儘向ふ一ケ月も經過すれば現在でさへ全縣民十四萬人中の十一萬人迄が殆んど食ふや食はずの窮民が餓死の一路を辿るの外ないことが豫想される處から之れが救濟は當面の急務とされて居り、當局に於ては來る七月中旬の初の收穫期（主に大麥）に入るまでの不足食糧一ケ月分約九千五百石の補給を致することに就て頻りに頭を惱ましてゐる

家庭

手輕に出來る 窓掛の拵へ方

窓掛が 簡單でしかも綺麗に出來上る方法があります

まづ油紙を一枚買つて來て定規を當て、鉛筆で碁盤の目のやうに線をひきますそして其の上に學校で習つた圖案を書くのです碁盤の線は、圖案を書くのに書き易いやうに引くので

圖案は何でも好いですがあまり苦茶々々したものよりは普通窓掛や卓子掛にあるやうな、花の模樣とか鳥の形とかいふあつさりしたものが出來榮へします

書を描 いて了つたら それを鋭利な小刀の先で切拔きます、これをするには硝子板の上が一番適當です、又堅い板の上でも結構です模樣を切拔いた油紙は、豫て用意して置いた白布の上にのせ、刷毛で上から繪具を刷くのです、すると切拔いた部分だけ白地に色が染りますから、ここにその模樣が描かれる事になります

繪具は 學校で用ひる水彩畫の繪具で結構ですし、刷毛はなるべく大きいものがよろしいもしペンキを塗る刷毛があつたら申分ありません

ここに注意して置く事は、刷毛をしめす時決して水に浸してはいけません海綿に水を含ませて置いて、それに刷毛をこすつてほどよくしめしてから繪具をつけないと布に書いてもにじんで綺麗には出來ません、これで立派な窓掛が出來たわけです

トラホームはどうして起るか（上）

一番怖しい惡性の眼病です 治療は出來るだけ早く

滿鐵新京醫院眼科醫長 喜早圭吾博士談

眼病のうちでも最も恐るべきトラホームを案外世人は平氣でゐる、これには各個人の不幸はもちろん公衆衛生上からいつて決して看過出來ぬ由々しい問題だといふので、今度滿鐵では各醫院に命令してトラホーム罹患兒童の家族檢診を行ふことになり、新京醫院では市内各小學校をはじめ吉林、哈爾濱方面の區域に同檢診を行ひ、トラホームの絶滅を期することになつてゐます、傳染經路からいつて學校における兒童の檢診のみでは到底徹底を期するわけにはゆかず學校と家庭の連絡をモツトーにこの際うんと成績をあげたいと新京醫院では眼科醫長醫學博士喜早圭吾先生はじめ非常な意氣込みです、以下トラホームの症狀、豫防方法その他についてお話を伺ひました

眼の病氣の内で何が一番怖しいかといふ質問を受けた場合私共眼科醫は即座にトラホームと御答へするでせう、然るに一般の人は、トラホーム患者が非常に多い事と、極く慢性の病氣であるといふ事のために案外平氣で居る人が多い樣に考へます

何故にトラホームがそんなに怖しいものであるかと申しますと、これは治療をせずに放つて置きますと、眼の角膜、（俗に黒目といふ部）が犯されて

失明してしまふ

事が多い、のみならずトラホームは必ず兩眼を犯し、片眼だけで濟む事が極めて尠いからであります、その上、このものは極く慢性の疾患であつて、初めの内は少し眼脂が出るとか、或はつめて仕事をすると眼が疲れ易くなつたとかいふだけで、大した自覺症狀がない、そのために、大抵の人はあまり氣に止めずに放つて置く、その内に、段々トラホームが進行して、角膜、（黒目）に曇り物をして視力が鈍くなり、角膜に目星が出來て痛いので始めてトラホームに罹つてゐる事に氣がつく

氣がついた時は既にトラホームは可成り進行して居る、元來、トラホームは非常に

全治し難い病

で、殊に、發病後日が經てば經つ程癒り難くなりますから

この頃になつて、トラホームを治癒せしめ樣とするには、非常な根氣と莫大な經費と時間とも必要とする、而も假令この樣にして、充分な治療を施しても、仲々捗々しく行かぬ、誠に意地の惡い病氣なのであります

然らば、この怖しいトラホームは一体どうして起るか、又どんな經過をとるか、次に簡單に述べて見ませう

トラホームが傳染性の疾患である事は誰でも知つて居る事であります、トラホームは決して

空氣を介して

傳染するものではありません、患者の分泌物、例へば眼脂が手指、ハンカチ、タヲル、洗面器の類、その他、種々の器物を介して、直接間接に人から人へ傳はるのであります、患者の眼脂が、眼の中に這入ると先づ瞼結膜（瞼の裏の赤い部分）の一部多くは穹窿部と稱する瞼の裏の奥の部分に病氣を起す、するとその部の結膜下組織内、言ひ換へれば結膜のもう一つ深い所に、一種の肉芽性炎症を起す、これがトラホームであります

子供はどんな遊びが好きか

自然に親しまうとする 天性を傷つけるな

子供ほど遊びの好きなものはありません、子供の生活はとりも直さず「遊ぶ」ことです、そのうちどんな遊びが一番すきかと申しますと「砂遊び」です、次は「粘土遊び」それから「水遊び」です、どんなやんちやな

きかん坊

でもそれをさせておいたら一日中でもだまつて遊んでゐます、次に子供には、兵隊遊びだとか、鬼ごつこだとか、さういふ風に走り廻ることが大好きです、次には冒險的なこと、木にのぼるとか、肋木をやるとか、ブランコをやるとかといつた風なことが好きです、砂遊びや子供がなぜ粘土遊び、走り廻ること

冒險的な

ことが好きかと申しますと子供といふものには自然に親しむ天性を持つてゐるためで自然のうちでも、一番私どもに近い、砂や水をいぢつて遊ぶことを好むのですまた土の上を思ひさま走り廻つて、狹い疊の上にゐる時の不自由な氣持ちをとりかへさうとするのです、このやうに意識せずに自然に親しまうとする

子供の氣持

については、家庭の親達はよく注意しなくてはなりません、よく子供さんたちが草花を採つて花輪をつくつたり、頸飾りをつくつたりして遊んでゐます、そんな時親はその邊をちらかすからとて叱る事がありますがこれはどういふものでせう子供に松カサなどをやつておもちやをこしらへさせますと、大人の思ひもつかぬやうなものを

一生懸命

に作るものです、子供たちはそのやうに出來るだけ自然に近くおかなくてはなりません、殊に都會の子供にはこれが必要です、ピクニツクなどといふことも、つまる所はここから出發してゐることで、それは子供の天性の一として必要かくべからざるものなのです、出來るなら

都會の家庭

にはビール箱でもよいのですから、その中へキレイな砂を入れて砂遊び場を作つておいて下さい

朗らか小父さん

表情美に乏しい 日本婦人

眼と唇は特に大切に

近代建築が女の服裝に影響して來たことは事實ですが、さてその服裝に身体のこなしなり表情なりがピツタリ來てゐるかどうかと云ふことになりますと、まだ〳〵と申し上げねばなりません、これは勿論長い間の傳統であるから、一朝一夕にして動きの美しい身体や表情豐かな顏面になることは無理でせうが、それにしても知つてゐることは必要です

しかもそれは特別の知識ではなく常識の程度に過ぎないものです、一言にして云へば、動かさないから動かないのです、眼が美しくないのも、眼に表情がないのも、從來あまりに動かさなかつたからです

先づ物を見つめると云ふことさへ日本の御婦人方にはうまく出來ない樣です、

人と話しをする時にも相手の眼を見つめる人は極く稀で、大てい横を向いて眼をそらしてゐる人が多い樣です、私がかつて芝居に關係してゐたことがありますが、ラブ、シーンを、うまくやれる女優の全然ないことを知りました、勿論西洋のお芝居ですが、ラブ、シーンの場合に眼を見合せるといふ樣なことが全くうまくゆかないのです

これなど、日本の女の人が眼の表情に如何にとぼしいかといふことを物語るものだと思ひます、眼の周圍の筋肉が全然發達してゐないのです、從つて眼の複雜な表情など望めるわけはありません、秋波とかウインクなんか、日本の御婦人には全然出來ません

尤も、こんなことは善良な御婦人にとつて不必要なことかも知れませんが、他のあらゆる感情表現にあたつて、眼の表情に乏しいことは女の魅力をかなり薄くしてゐると思ひます。

次は唇です、物をしやべるのに唇を出來るだけ動かさない樣にします、從つて動いた唇の美しさなんか全く日本の婦人に求められません、なんでも唇を小さくかたく結んでゐれば美しいと思ひ、笑ふにもおちよぼ口でホホホホと笑ふのが美しいと思つてゐたからです

しかし唇一つが色んな形に動き、それ〴〵違つた美を形造る處により近代的な美があるわけです眼も唇も出來るだけ動かす練習をしなければなりません、その爲に、貴女は鏡に向つていろ〳〵に動かしながら根氣よく貴女の美を形造つてゆかねばなりません

原信子女史ら 松阪屋バンド一行

近く公會堂で無料公演

軍警慰問のため松阪屋ブラスバンド一行は目下沿線行脚中だが來る十三日新京記念公會堂で滿鐵地方課主催の下に無料公演を行ふこととなつた、一行三十五名のうちには聲樂家原信子女史も加つてゐる

海外

頭腦の電波を機械に移して患者診斷

米國ブラウン大學の心理學者の發するところに依ると、人間の腦は波動電流を發してゐるが、その波動は人に依つて變るので、この電流を增幅機で增大し、或る裝置にかけると波狀線になつて眼に示されるので醫者の診斷に役立つと

一ケ月百五十圓かかる世界一のむく犬

英國ウエストミンスターケンネルクラブの卅五年度の犬の大會で最優秀と認められたのは全身銀白色のむく犬であるがこれを育てるのに一ケ月百五十圓は裕にかかるといふ、何と恐れ入つた犬公方

（初）（夏）（の）（涼）（味） お部屋の模樣がへ

輕快な色調を撰びませう

明朗な夏の訪れと共にお室の模樣がへをして重苦しい氣分を出さなくてはなりませんがこの模樣がへについて注意することは

第一色は淡色

柄はあつさりとしたもので部屋内の細かいものに趣味をみせてさま〴〵工夫することです、まづ、一日の内大部分を過す居間を例に取ると、同時に客間食堂などにも、考へられます――一番日のよく當る、暖かい明るいところですから第一に考へるのはカーテンでせう、よく日の入るやうにレースのものはあつてもなくてもよいものですが、もし使ふとすれば、ごく簡單な網目のもの、または

格子樣のもの

を涼しげに見せるため用ひます、日除けには自宅で洗へるやうな淡色のポプリンか、木綿の白に近いもの、また細かい絹物なども實用むきです、また一方變つたものは昔風の小紋を染めた銘仙、澁い紬などまた特に光澤のあるセロフアン、人絹の變り織りなど目先が變つて面白く感ぜられます外に昔ながらのスダレなど洋間にも使ひやうによつては調和します

今日の献立

〜朝〜 △油揚げと若芽の中身にいたしませう

〜晝〜 △煮茄子＝茄子を三分くらゐの輪切りにして水に晒し、あくを除きよく拭き上げて兩面を胡麻油でいためます、一方で味噌をこし、煮出汁少々と砂糖と味りんで味つけして、擂りのばし、火にかけて茄子を入れ焦げつかさぬやう煮込みます

〜晩〜 △鮭のコロツケ＝鮭は罐から取り出して、ざつと湯をかけ筋をとり、細かにほぐしておき、玉葱はみぢんに切つてバタでいためて馬鈴薯はよく茹でて裏漉しにかけ、以上を混ぜ合せて鹽と胡椒で味加減をし冷めてから枕形に丸めて片栗粉玉子、パン粉を順々につけたつぷりとよく煮立つた揚油でからつと揚げます

學藝

油繪の表現と日本風俗（二）

繪畫はその國の思想風習趣味から發散するものであるがどこかその國の生活なり思想にかけあつた雰圍氣に融合するものがなくてはならぬ、過去の日本に於ても、多少裸体生活は發見せられる、一人の外國の畫家が日本の自然なり風俗に非常に憧憬してやつて來た、彼が見るもの見るもの失望して油繪になり難い事を知つた、ただ田舍の海岸で漁夫が裸体で船を漕いで居るのを見て、非常に原始的美にうたれたと云ふ事を、私の友人に話したそうだ、成程それは歐洲にない裸体の佳きモチイフである、恰度ゴオギャンが、タイチの土人を見た事の樣なものだらう

又我が國は外國にない、溫泉に裸体の畫材を屢々見る事である其點を考へると日本に於ても裸体畫も出來る筈だ、ただその考へが惡い例へば彫刻界を見るとよい、多くの展覽會に出品せられたる作品は多く裸体でありつつ、その裸体のポーズなり、モデルを歐洲の裸体美に近づけんとする潛入性があつて、實にへんてこの裸体彫刻が多い、それは愚かな事である、この事は油繪界に於ても同一である復た、日本の風俗を繪にする場合前に述べた樣に日本の服裝、模樣、調度、一例として云へば座敷に女の人が二人對座してると假定する、この際、其の坐つて居るポーズがどうもこれ迄の油繪になり難い、又その着物の縞とか模樣の職工の面白さが、明暗の調子に隱れて、我々が日本傳統的の趣味に養はれたる美をそのモチイフに認めながら表し難い事を感ずる、さらばと云つて、日本服を着た人が洋館の椅子に對座して居るを見ても、それが何か不調和を感ずる然しこの今日の新開都市の生活に漫畫的觀察を下せば、其處に不調を面白くも感じさすものがある

又日本在來の風俗も油繪を描く人の手法を考へて、日本の生活狀態の美を表す表現法を發見すれば其處に日本的油繪が生れ出る譯である、私はそれについて日本の草花又日本の風景にしても其描法のスタイルについて常に考へて居る（正宗得三郎）

記遊 —西公園—

吼 作　川内 堯 譯

老ひた樹も若葉も初夏に匂つてゐる日曜の朝だ夏の神はありがたいことにその力をおさめて砂塵もあがらない。暖かく微笑む太陽、萬里雲も無い大空、大地に神々の惠みは滿ち、心はおどる

早々に朝飯をすまして、耕讀、蓮、子それに私の五人は學校の裏門を出て、大同公園の西側を通り、大同大街をぶらぶらとむだ口をききながら歩いた

文教部、司法部、關東軍司令部、憲兵隊……すでに出來てゐるもの、いま建築中のもの、それらの莊樣、堅實、働いてゐる苦力、急ぐ行人、車馬、それらは私らの目的ではない、ただ雜談の材料であつた、やがてながいこと待つてゐた西公園に着いた、十錢で入場券を五枚買ひ、西南の方に歩いた、第一に私達の眼についたのは湖沼の中にゐる狼熊、それに庵であつた、私はこれらを見て、子供の時に聞いた童話を思ひ出した、そしてその過ぎて行つた貴い童心の頃を追憶した

國都十六景の一たる誠忠碑が眼前に立つてゐる、私は事變の起り、新國家の誕生、諸烈士の忠誠を思つた！

又數步過ぎると「關源公司家族會」にぶつつかつたがまだ開會してゐなかつた、又「本派諏訪大社景仰會」といふのを見て少し知つてゐる日本語で尋ねて見たが譯が判らなかつた、もつと勉強せねばならんと思つた「新京滿寸同樂聯合大運動會」はその開會式から百メートルに至るまでに、簡單な器械と、撓まぬ精神とで私達を感服せしめた、

又西に行くと「忠勇義烈」の四字を高く示した五丈余の高さの白塔がある、これは「元帥伯爵東郷平八郎書」であるが、私ははつきり知らず此處でも常識の缺乏が恥しくなつた

ただだつぴろい西南の隅でミルクを一瓶買つた、それを賣つてゐた日本人の子供は私達五人の滿洲式日本語ででたらめを言ふのでおかしがつてゐる

「涼棚」「綠欄」の南側のベンチで暫く休んで、「岐阜屋賣店」の前に來た、內部では瞭亮たる蓄音器が鳴つてゐて、私に學校にゐる時の材料たる鵠、雉、鵜鳥、金鷄鳥の場所を思はせ面白かつた……ガアガアガアと蛙はわれらに初夏を知らせてゐる愛すべき初夏を

あゝ、蛙、得意な歌をうたへよ、われら遊子が家を思ふ心は容餉のために打ち碎かれる、いつも夏は蛙の聲に包まれた私の家、白髮の母よ、いま喜んで居られるのか、それとも子供のことを思つて淚して居られるのか？

賢い猿が人に取りかまれて面白がられ食物を貰つたりしてゐる

兩岸ノ猿聲啼イテヤマズ
孤舟已ニ過グ萬重山

それが私の心を刺す、あゝ！われらはこの交通便利な新京にゐて、朝立てば夕方にはやすらかに家に歸られる、少しも怕れる所はない、だがこの兩句を吟ずると心が痛み、淚が滴らうとする

十餘匹の兎も、安逸に籠の中で生活してゐる、失意の私はあまり見たくない

草原に、蒲公英が咲いてゐる低い欄がある、禁つた松樹がある、深綠と淡紅と人の眼を眩惑する

事務所の東側の溫室花窖を見た、見知らぬ數百種の草花は本當に眼の樂しみであつたその中から暖かい韻律が流れ出るやうだつた、いままさに花咲いてその媚びを示した天仙のやうな資質、日滿人はめないものはない、古高な兩株の竹はまた特殊な雅致があり芭蕉は×先生が私のために作つて下さつた蕉陰月香を思ひ出させ、私の畫意をも動かしたが拙い筆では描けまい、殘念である

門の所に歸る、兒童運動場では天眞の兒童達が樂しく學つてゐる、私の幼年時代は何處へ行つたのか！

更に雅致あり、威嚴があるのは紅綠相映ずる密林中にある一座の古廟である、門の傍のベンチに掛けて子は私に世の中の話をし、私の感情を引き廻させた、だが終始努力するだけで、呻吟したくはない見よ、もすそひるがへし相並び、又獨り或ひは、列をつくつて、老ひも若きも、妙齡の男、女もみなそれぞれの樂しみを樂しんでゐるではないか

所で私は……？

忽ち一片の黒い雲が散點の雨を運んで來て、散步者たちに晝ともなつたことを知らせた—私らはもとの路を學校に歸つたのは十二時十五分であつた

爆擊機

「滿洲文藝史料」の企圖をほめる

近刊の「鳳凰」第二卷第二期に歐陽博君の「滿洲文藝史料」といふのが出てゐる。滿洲に於ける滿人文藝の歷史を一九二二年から一九三〇年までに亘つて跡づけたもので、短いものではあるが非常に有意義な企圖として賞讚したいと思ふ。

方法的にも決して單なる敍述ではなく、問題を中心に社會的な事象と結びつけて考察してあり、立派なものと言へる。何れ日本譯して紹介したいと考へるから、內容の詳細はその時まで待つて貰ふが、五四運動を滿洲文藝發動の種子とし、奉天共督教青年會の文學研究會、並びに啓明學會から春潮社へ、そして東北文學研究會へと文化史的にいい史料が集められてゐるのである。

滿洲國文教當局など大いに取つてもつて參考とすべきだ。（大內隆雄）

協和主義よりみた ……（3）……

オリムピック東京招致問題 —一つの私見として—

堀 鑛一郎

要は日本にオリムピックを招けば、國際聯盟に從つて、日本自ら滿洲國を否認しなければならぬ結果になるから、吾々國民体育同志會として、堪えられないから斯かる招致運動はやめろと云ふのである（五月三十一日附新京日日）

又オリムピック招致問題につき、ケー、アイ生に答ふの中にある如く

現在日本內地に於ける、凡ての機構例へは經濟にしろ政治にしろ、滿洲國を度外視した政策はない筈だ、思想的にも所謂國家主義的であり、凡て此の建前から端を發して居る現勢で有乍ら、ただ一つ取殘されたものがある、それはスポーツと云ふ分野で、日本は不幸にして過去に於て、英米特に米國スポーツを直譯的模倣して居り、極めて自由主義的な且つ一種娛樂と思つて居る、即ちスポーツ及体育の根本から誤つてゐるのである、こんな考で居るから何時迄たつても日本スポーツ界は、滿洲國に對する認識をしようとせぬのである、一九三六年の危機を前にしながら、今尚目覺ず米國流のスポーツ精神を御生大事と遵奉して居るのである、日本が國際聯盟脫退した眞意を御承知のことゝ思ふ、要は日本スポーツ界の對滿認識を是正しようと云ふ考へで立つて居る（六月一日附新京日日）

みても明らかなる如く、時代思潮たる、國家主義スポーツ觀に立脚した運動であつて此の運動に對して、オリムピック東京招致反對運動支持は一般の總意を無視すとて、新京体育聯盟の一部役員及選手が、招致反對運動を支持せしに對し、其の幹事會が周章狼狽し、體聯の總意を無視した越權行爲として之を非難攻擊し體聯野村幹事が

けさ新聞を見て實に驚いてゐる、體聯有志とか或は陸上競技部によつて行はれたのなら格別、体聯全体が此の運動に參劃してゐるやうに見られるのは極めて迷惑である、事實吾々幹事さへ毫も關知してゐない、尤も吾々は今度の招致反對運動に對してはその立場には同情し、その趣旨には殊更に反對するものではないが、現在資金問題のために四苦八苦してゐる現狀をさしおいて積極的に援助する考へは絕對にない（五月三十一日附新京日日）

と語つてゐる

防空講座

燈火管制と警報に就て（二） —第二十一講—

◇燈火管制實施上の注意

一、規定を嚴守すること　規定に反して非常管制中も少し一部でも灯火が殘つて居る場合には、戰時ならば必ず其處に爆彈を落される事を覺悟せなければならない演習に於ては違反者に對する罰則がないが、英國の大演習中の消燈令を見ると隨分嚴重な罰則を決めてあつて違反者は其場で即決し車輛を沒收するとか罰金を課する樣になつて居る演習では參加の自發的行爲に俟り十分嚴守されねばならない

二、交通事故を起さぬこと　灯火管制の程度が上述の樣に嚴重になつたので非常管制中街路上は全く暗黑であるから、自動車は走ることが出來ないと思はれる、又汽車電車もその前照灯を非常に暗くして走るから遠くからそれを認めることが出來ない、而も踏切の灯火も消えるから交通者は餘程注意せなければならない、成るべく外出は差控へる樣にし已むを得ず外出する人は十分の注意をせねばならぬ自動車も自轉車も通行者も踏切では一應停止して安全なることを認めてから通行する樣に注意せねばならぬ又危險の多い無看守の踏切は鐵道業者側と協力して町村の方で踏切の看守者を配置して交通者の安全を期することが肝要である

三、電氣器具を取扱ふときは特別の注意をすること　電氣は目に見えないから兎角危險を生じ易い、防護團員が燈火が消えてないと缺で電線を切斷したといふ話を聞いたことがあるが電氣の通つて居る線を切斷することは非常に危險であるから止めねばならぬ此樣なものは豫め調査して開閉器を着ける樣手配すべきである高燭光の電球特に瓦斯入電球は高溫を發するから若し覆を施す場合には必ず空氣の流通か出來る樣にしなければならぬ此の注意が足りない爲に過去の防空演習でも覆を燒いたり電球を破つた例が多々ある

◇警報

警報は誰が出すか　防衛司令部には各方面より敵機の空襲に關する情報が入つて來るのみならず防空監視哨及一般船舶鐵道、電燈電力會社等の補助防空監視機關から敵機發見の報告が直接入つて來るから防衛司令部は最もよく敵情を知ることが出來る。故に警戒警報及空襲警報は防衛司令部から出されるのを立前としてゐる、併し警報傳達用の通信線が不通になつた場合を顧慮し、分擔燈火管制官を設けて自ら空襲警報を發令し得る樣にするも一案である、先般內地で催された關東防空演習では各府縣知事が情況切迫した場合に空襲警報を出し得る樣になつて居つたが、知事の許には自分の縣の敵機に關する情報すら全部集らない情況であつたから、適時適切に空襲警報を發令することが困難であつた樣である

防護警報は危險に直面して出される警報であるから之は現場附近に居る人が出さなければ間に合はない、そこで警察署長防護團長又は此等の人から命ぜられた者が發令することになつてゐる

◇空襲警報の傳達系統

空襲警報は最も迅速に傳達される必要があるから國內の有線無線の通信を總動員して傳へることになつてゐる二重三重に各種の系統に依つて傳へることは無駄の樣にも思はれるが警報は迅速に傳達せられるのみならず、又確實に傳達せられる必要があるからである

先づ防衛司令部から直通電話で各警察部、市公署、遞信、鐵道、稅關、電々會社等に傳へられる

各警察部から警察電話で各警察署に各警察署から更に管內の駐在所に派出所に傳へられる

今各地の例をとつて見ると大阪、京都、神戸の各市役所は警報を受けると之を市電關係及區防護團に市の電話等其の他の方法で傳へることになつてゐる

遞信局は局の有する豐富な電信電話に依つて各郵便局に傳へるのであるが、この他に無線局は警報を無線放送して一般若しくは特殊なものに傳達するのである

鐵道局は鐵道電話を以て局から各地運轉事務所へ、其處から各驛所へ傳へる、運輸事務所からは指令電話と謂つて同時に數驛を呼出し且通話し得る特殊通信機で傳達するから迅速に多數の場所に傳達する事が出來る

電々會社は業務用の專用電話を持つて居るから、その電話によつて發、變電所、營業所、驛等に警報を傳へる

北滿旅行便り（三） —新京中學校—

ハルピン便り（一）

旅行最初の見學、九時半僕達はホテル前でスタンプ帳やスケッチブックを持つてバスに分乘した、雨も少しは降つてゐたが皆元氣一杯である僕等の車には案內人も乘つた

支那町をガタガタゆられながら埠頭に着いた。此處の支那町は三階か平屋が多い樣に思はれた、埠頭近くの人家は昨年の洪水には皆つかり、煉瓦の壁などの水のきた所まで色の變つてゐる家が澤山あつた

バスを降りるとすぐ前に滿洲式の色の船が錠を下してゐた、二三人の苦力がボートで船に何か荷物を運んでゐた左手には昔から在る松花江鐵橋が雨の中にぼんやりと見える、其の手前には水車を背つた樣な船が二三隻浮んでゐる右手には明日通る新しい鐵橋が見える。此の二つの鐵橋の間が第一松花江交通の中心地だそうだ

雨が降るので急いでバスに乘り石を敷きつめた道路を極樂寺に向つた、途中見はらしの良い所で說明を聽きハルピンの地形の大體を知つた、ロシア住宅垣根は皆形の異ふ工夫をこらした物で時間があれば此れの形を研究すればよいと思つた、寺の入口には銃を手にした番兵が立つてゐるのは面白い、金色の体の佛像がまつつてあつた、寧殿天王も唐獅子が在つた、寺堂の入口に一對の大きな石で出來てゐて其れは白い影にも古さを物語つてゐた、北京にあつたのを運んだ物で二十年程經た物であると案內人は說明した、露西亞の東洋侵略の足場ハルビン、バタ臭い本當に東洋のパリーと思つてゐたハルビンにこんな支那古代の彫刻が見られるとは思はれなかつた、競馬場前のハルビン飛行場でスタンプを集め志士の碑へ參拜した、一同最敬禮の後六烈士の活躍に就いて聽き、碑の後方の沖禰川兩氏を銃殺したと云はれる地點を見た、碑の前で記念寫眞をうつし、昨年發見された小林少尉等の墓に參りバスで松花江河岸に向つた、競馬場は新京のバラック等と比べ物にならぬ本式の立派な物である（谷 一士記）

新刊紹介

◇富士（七月號）はまづ子母澤寛の「血みどろ三平」でこの筆力は流石である◇「歎きの椿姬」北林透馬「呪いの腕守」長田秀雄の新載二篇も結構である、探偵實話「神蛇苑事件」季節向やうやく夏の讀物が出たといふ感じ——◇「私にはこんな話がある」名流の珍談秘話だが、顏觸が面白い「飛行家大座談會」も顏觸れの點で成功してゐる、◇「火星戰隊」平田晉策「坊樣羅五郎」白井喬二「奇人群像」佐々木邦「敵討極樂手形」吉川英治「晴姿」久米正雄「春潮」佐藤紅綠「鐵火の久助」三上於菟吉「虛無僧系圖」村上浪六「鐵の十字架」長田幹彥……等あげて來ると此雜誌の充實ぶりを見せる、他に角力記事

◇講談倶樂部（七月號）先づ長田幹彥の故伊井蓉峰の愛慾物語が生彩を放つ、◇前號で、非常な興味を呼んだ「殺人收穫」は、此號でいよいよ完結、◇新橫綱武藏山の出世物語は感激篇、◇石山賢吉氏の「金儲けはどこにあるか」これを見落して金儲けは語れない、◇久しぶりで保篠龍緒君のルパン張りの探偵物「闇の魔人」が出た、快篇である其他ろ山の「大文字屋騷動」長谷川伸の「江戸の花和尚」綺堂の「幽靈の觀世物」…新載物だけでも相變らず相當なものである

◇キング（七月號）「陸海軍飛行將校實戰座談會」は感激的で、實感の橫溢したもの、「永井柳太郎氏縱橫談」「血湧き肉躍る大競馬日本ダービー爭覇戰」「數人を食ひ殺した大熊と大格鬪」など快篇揃いである◇太田正孝氏の「時事問題早わかり」「評判人物出世ロマンス」「太閤秀吉の半面」なども、大に含蓄と示唆に富む記事だ、和田邦坊の漫畫名士訪問記「世渡り漫畫問答」は、永田秀次郎氏の卷である、◇其他盛澤山の內容記事、これに小說講談、落語、漫畫など創作の方にも名篇、佳篇が山積してゐる

◇四平街石楠會五月例會詠草

兼題—薄暑、端居、更衣　席題—栗の花、蛙、雷雨、雲雀

足投げて母や薄暑の灸せる　一然
衣更へて納好もしく振舞へり　不足
喫ばう涼舞の閑よりす端居かな　秋島
鴨川の水灯りゆく端居かな　秋平
車井戸覆ふ一本の栗の花　十四濱
ライラック宵雨疲れを包ひつる　とし子
山道やとろとろ鳴き雲雀　五味子

（第三種郵便物認可）　新京日日新聞　（火曜日）
6
慢性胃腸病にアイフ！
THE AIFU
胃腸讀本
胃腸疾患
急性胃加答兒
盲腸炎
胃擴張
胃酸過多症
腸結核
慢性腸加答兒
腸潰瘍
胃アトニー症
治療薬アイフ
凡そ人體の健康は胃腸からと言はれる程、胃腸の強弱は直ちに吾人の健康を左右するのである。然るに胃腸疾患は餘りに一般的なる爲か、兎角輕視され勝ちである事は遺憾千萬である、胃腸病に限らず、凡て疾病は當初に於て、充分の手當と誤らざる治療をなすべきで、既に久しく胃腸に疾患を有して◉食慾進まず、消化悪く胸先つかへ、嘔つきゲツプ出で◉常に下痢や軟便で、便には粘液、血液膿汁を混じ、◉腹膨りゴロ〳〵ブツ〳〵なり放屁多く下腹痛み、◉滋養物を食しても身に附かず、身體衰弱し、◉元氣衰へ顔色悪く、神經過敏で短氣となり、◉少しの酒や不消化物にもすぐ下痢し痛む等の、諸症状に悩む人は些の油断もなく、適切なる治療薬アイフを服用して、胃腸疾患の原因たる、胃腸粘膜の異常を整へ、病衰細胞に活力を賦與して全機能の健全なる活動に努めると、もに、下痢、腹痛、食欲不振等諸症状を消退せしめて、胃腸の強化を計らねばならぬ。
薬價
胃と腸の兩病にはアイフ（散末）
三服入 二十錢
四日分 七十五錢
十七日分 三圓
四十五日分 七圓
胃病には健胃アイフ（錠劑）
七十五錠入 五十錢
三百錠入 二圓
千錠入 五圓
全國到る所の有名なる薬店に販賣す
大阪市東區清水谷西之町
發賣本舗　順和商會
電話（東）五〇〇〇・五〇〇二・五〇〇三
振替貯金口座大阪三四五番
東京　東京市本郷區眞砂町九番地
大連　大連市山縣通一丁目

北支の陸軍首腦部
第二次天津會議開催
明十一日午前午後に亘り
最後手段の重要協議

【天津十日發國通】何應欽氏は我が酒井參謀長よりの最後的警告に對し北平軍事分會の權限內に於ける凡てを受諾したが中央軍の撤退其の他二、三件に關しては二、三日の回答猶豫を懇望した、然るに尙支那側の老獪なる策動が露見して居り北支駐屯軍は滿足の意を表してゐないことに於て十日朝來津せる陸軍省大城戶滿蒙班長、十一日午前午後に亘つて來津する土肥原少將、儀我大佐を加へ駐屯軍司令部に於て十二日更に第二次天津會議が開かれることゝなつた、即ち十二日蔣介石氏より來る回答を待つて期限通り實行せぬ場合の實力行使手段等につき重要協議を遂げる筈で今後に殘る各種問題の推移如何に依つては頗る重大化すべく依然駐屯軍は緊張してゐる

尙磯谷少將は十日午後十時天津發津浦線で青島經由上海に歸る

重要打合せに八田副總裁新京へ

【大連國通】八田副總裁、石本總務部長は十日午後九時大連驛發列車で新京に赴き關東軍當局と重要打合せを遂げる事となつた

後宮少將來京

後宮參謀本部第三部長は十日午後五時半着あじあで來京した

胡漢民氏渡歐

【香港十日發國通】西南派の元老胡漢民氏は九日午後九時イタリー汽船コンテベルデ號に乘込み外遊の途に就いた、胡氏は一時スイスに落着く豫定であるが、滯歐期間は約一年半である

我が北平駐屯軍
增員斷行に決す

【北平十日發國通】北支の空氣緊張せるに鑑み居留民保護並に權益擁護の萬全を期する必要の痛感のため北平駐屯軍の增員斷行に決し、〇〇より將兵〇〇〇名、砲〇門は十一日中に到着する事となつた、尙近く交代凱旋する部隊の出發も延期される模樣で、かくて原部隊、新部隊及增員部隊を合すれば優に〇〇〇〇名となり、北鎭の護りは將に金城鐵壁となろう、長谷川步兵隊長は語る

吾々の任務は居留民及權益の保護にある、苟くも之に對して一指も觸るゝものあらば斷乎膺懲する、時局の緊張安定に拘らず我等は一旦緩急に處する準備と覺悟は常に持つてゐる、交代部隊の歸還延期はその時の形勢如何で決まる事で今の所は判らぬ

軍用電柱の燒却犯人は……
于學忠の麾下
堂脇參謀調査へ

【天津十日發國通】九日午後十一時頃楊村附近に於ける我軍用電柱を燒却せることは詳細調査の結果楊村駐屯于學忠麾下の第五十一軍の所爲なること判明し北支駐屯軍では午後一時半堂脇參謀は兵〇〇名及び戰車隊を指揮し現地に向け出動し、事態は愈々急迫した

燒却された日本軍用電柱は楊村より約二百米南方の四五二號で根元から燒かれて頭部約三尺ばかりが殘つてゐる昨夜十一時過ぎ目擊者の談に依れば支那兵數名がその周圍を取卷いて居たと

三日以內に
五十一軍の撤退を要求

【天津十日發國通】楊村に於ける日本軍用電柱燒却は其後調査の結果眞實と判明したので軍は正午過ぎ北平高橋武官を通じ何應欽氏に嚴重抗議を發し、三日以內に五十一軍の撤退を要求すると共に午後二時電柱修理の爲堂脇參謀指揮の下に戰車〇臺、トラック〇臺並に人員〇〇名が楊村に向け出動、現地で五十一軍部隊及び公安局員をして暴行を確認せしめる筈だが支那軍にして若し抵抗せば日本軍はこれを徹底的に膺懲する筈である

土肥原、儀我
兩機關長を迎へて
關東軍重要會議

北支行の途關東軍よりの招電に接し大連より引返し十日朝入京した土肥原奉天特務機關長は直ちに軍司令部に到り九時半より西尾參謀長並に九日夜北支より入京の儀我大佐を始め關東軍幕僚を交へての重要會議に臨み同十一時半一と先づ右會議を終つたが午前中の會議に於ては主として北支の現在狀況を齎した儀我大佐の報告を中心に今後の態度につき相談が行はれたものである尙午後はハイラルよりの板垣參謀副長の歸來を俟つて再び會議は續行されるものと見られてゐる

板垣副長を迎へ會議續會

板垣參謀副長は石本第二課長と共に午後三時半飛行機にて歸京、直に關東軍司令部に入り午後四時より緊急首腦部會議が開かれた、主なる出席者左の如し

西尾參謀長、板垣參謀副長、石本第二課長、河野、柳田、川邊三參謀、土肥原、儀我兩特務機關長

繰返して言ふ
"要求は誠意實行"
會議後の土肥原少將語る

軍司令部に於ける午前の會議後土肥原少將は語る

午前中の會議は主として儀我機關長の現地北平に於ける交涉經過報告で終始した板垣參謀副長が午後飛行機で歸來するからそれを待つて午後も引續き會議を開く事になつてゐる、新聞の報道に依ると支那側が我方の要求を容れたと傳へて居るが軍の方には未だ何等の報告も無い、我等の要求するところは無價値な口頭や一片の書きものでは無く、實行である、要は彼等が實行によつて誠意を充分に現はするにある、我方の期限附要求は期間內に回答を求めるのでは無く實行完了を求めるのである

土肥原、儀我兩氏北平へ

參謀會議に出席の土肥原少將は昨夕十時發急行列車で山海關特務機關長儀我大佐同伴最後案を携へ急遽北平に面向ひ出發した

林陸相平壤で
第二指令發命
大城戶班長と連絡

（雄基國通）林陸相は北支へ急行の大城戶班長と平壤で連絡、同地で第二次指令を發し北支諸機關を激勵の筈である

前關東軍第四課長 秋山中佐來京

前關東軍第四課長で現在陸軍省調査班の秋山義隆中佐は歐洲各國視察の歸路シベリア線を經由九日午後三時新京に立寄り各方面を訪問したが、十日午前中關東軍訪問の際記者室に於て懇知記者連に對し歐洲諸國の政治經濟動向の實見談を行つた、尙同中佐は十一日離京歸國する

國務院奠基式
昨日嚴肅に執行

輝しい將來を約束された新國家の心臟部國務院新廳舍の奠基式は十日午後四時半からコンクリートの香も生々しい新築中の國務院地下室で神式によつて嚴かに執行され滿洲國の國礎を永久に固く築き上げた參列者は

滿洲國側

張國務總理、熙宮內府、臧尙書府大臣を始め各部大臣、臧參議府議長、榮中銀總裁、鄭國都建設局長、韓市長、長岡總務廳長、小泉需用處長

日本側

西尾參謀長、津田海軍部司令官、大野關東局總長、谷大使館參事官、川村總領事、大林組社長以下工事關係者等

日滿要人で齋主上村神官の修祓をもつて式は始められ諸員起立裡に降神の儀なる神樂奏樂裡に獻饌、次いで神官の祝詞奏上の後小泉需用處長は張國務總理を祭壇に誘導すれば齋主は收藏物を總理に捧呈、總理は收藏物を親しく檢閲した後需用處長に渡せば需用處長祭壇に參進恭しく收藏物を正面定位に納め續いて祭壇前に進み齋主より銀鏝を受け張總理に捧呈す、次いで總理は壇前に參進銀鏝を執り基を奠め齋主を始め日滿各機關代表者の玉串奉奠を行ひ撤饌、次いで諸員起立裡に昇神儀を執行、こゝに國務院奠基式は滑りなく終了した式後同廳舍一階廣間において盛大なる記念祝宴を張り午後六時散會した

謝駐日大使
正式アグレマン來る

滿洲國外交部大臣より駐滿日本大使館を通し今回前外交部大臣現參議府參議謝介石氏を滿洲國駐日特命全權大使として任命する件に關し日本政府のアグレマンを求めつゝあつた處右任命に對し日本政府は同意する旨回答あり九日駐滿日本大使館より右の趣外交部に對し正式回答があつた因に謝大使の赴任期は未定である

外蒙回訓未着で
滿洲里會議延期

【滿洲里國通】滿洲里會議は十日第四回會議開催の豫定であつたが、外蒙側の回訓未着のため取止め、回訓到着迄延期する事になつた

各銀行からの希望や
關係法規の質疑
銀行大會第一日午後の部

滿洲國財政部主催、第一回普通銀行大會第一日の午後は二時より開會、先づ財政部に對する希望事項として益通銀行、益發銀行、惠濟銀行、濬陽銀行より

一、銀行の社會經濟上の特異性及び公共性を考慮し租稅の輕減を計られたい

二、手形及び小切手並に保險契約書に印花貼用を要するは手形及び小切手の流通を阻碍し保險制度の發達を害する所なるを以て速かに之が改正を計られたい

と述べ、次いで交通、金城兩行代表より

津洋鐵及び上海洋鐵預金及び貸金に關し當分の間從來の通り取扱はれたい

と陳情更にハルビン協和銀行、殖泰國民銀行、房產銀行、環城銀行を代表して

一、銀行に對する課稅は銀行の實業收益と均衡するやう改正せられたい

二、手形及び小切手に印花貼用の規定を徹底せられたい、尙願はくば廢止せられたい

三、債權保全に關する諸規定の徹底及び改正を計られたい、1擔保權の行使並に割引手形、手形貸附の督促回收に關し法院をして迅速に諸手續を完結せしめること2、抵當權の設置及び擔保物件競賣に關し簡便なる法律を制定すること

次いで奉天商業銀行、林業銀行を代表して

銀行同業公會を組織して同業の發展を計られたい

と述べ、濬陽銀行より

國幣の價値を安定してほしい

と希望する所あつた、それより滿洲中央銀行に對する希望事項に移り、東邊實業銀行、安東地方銀行より

幣制整理に伴ふ安東地方に於ける國幣の供給不足の改善を計られたい

交通銀行、濬陽銀行より

手形割引制度の未發達なる我國の現狀に鑑み、簡便に貸附證書を擔保として資金を融通する方法を講ぜられたい

奉天商業、林業、交通、東邊實業、安東地方、中泰、恒業、益通、益發、殖泰國民、哈爾賓協和、房產、福順德、海拉爾濟東、志城、環城、惠濟、濬陽銀行より

一、中央銀行の地方金融進出を止め地方金融は一般地方普通銀行をして取扱はしめるやうせられたい

二、一般普通銀行に對して積極的に融資方法を講ぜられたい

三、中央銀行は一般普通銀行に對して親銀行たる態度を保持するやう努められたい

と述べた、更に銀行法其他關係法令についての質疑に轉じ益發銀行より

合法的に銀行營業許可を得てゐない一般普通商號が銀行の營むべき業務の一部分を兼營するは違法ではないか銀行が地方民の取引に便するため、一般銀行が休業する日（たとへば日曜日又は祭日）に營業をなして差支へないか

と質問あり當局より之に回答する所あつた、尙第二日の豫定に入つてゐた中央銀行より一般銀行に對する希望事項を第一日に繰上げて山成副總裁より次の如く述べ四時四十分閉會した

榮中銀總裁
演說要旨

第一回全國普通銀行大會に於ける榮中銀總裁演說要旨左の如し

△國際情勢

白耳義の金本位離脫後金ブロック諸國の通貨動搖甚しく他方隣邦支那は米國の銀買上政策により上海を中心とする銀の海外流出は滔々として前途頗る憂慮せられてゐる狀態である、友邦日本はこの海外不況に反して頗る順調に推移し各種工業は活況を呈し貿易は各國の禁遏的封鎖障壁を越へて好調の一路を辿つて居り通貨又安定して財界一般の好況は同慶に堪へない次第である

◇……◇

△海外貿易

翻つて我國の狀態を見るに本年第一、四半期に於ける輸出入總額は二億五千圓餘で前年に比し二千九百萬圓の增加を見せて一般產業建設の順調を物語つてゐる

◇……◇

△金融

中央銀行は設立以來幣制の統一に努力し今日では既に九割六分六厘の舊紙幣を回收し國幣の流通は鑄貨を合して一億四千萬圓餘に上り全國邊陬の地に迄普及してゐる、一方通貨の安定については兩市場の狀勢に應じ金融を調節し爲替及銀の賣買により最善の方策をとつてゐたが近時米國の銀政策影響を受けたが物價の安定こそ國民經濟政策の要諦であるので物價安定を目標として統制を行つた結果本年四月の新京卸賣物價指數は一〇七、入であつて其の變動は輕微である

新京大勝
對奉天實業戰
15—5

奉天實業對新京俱樂部の試合は十日午後四時四十分から西公園球場で乙木（球）岩瀨、高橋（壘）三審判の下に新京先攻で開始された、奉天軍審はず十五對五で新京悠々大勝した

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
先新	4	0	2	1	1	1	0	3	3	15
奉	2	0	0	0	0	1	0	1	1	5

一回新小淵▲拜に出で二盜小幡投手强襲安打二盜梅本兄二匍に小淵三、本間に俠殺後三壘一壘に惡投その間小幡生還一點を先取孫遊匍に梅本兄本壘を衝かんとするを封殺せんとして一壘を牽制し暴投梅本兄生還一點を加へ續く古賀右中間三壘打に孫、梅本弟ともに生還後つゞかず▲奉二死後吉岡遊越安打野村四球に送られ、續く大貫左翼越二壘手に吉岡野村一舉生還二點を返し池田三振に終る

二回新奉天月野投手鹽田にかはる小田小淵ともに四球に出たが小幡中飛に小田重殺小淵二盜を企て捕手の送球に刺る、▲奉小林三振、鹽田二匍、水田三匍

三回新梅本兄中前安打野手ハンブルに一舉三進孫三壘越テキサス安打に梅本兄生還梅本弟四球古賀遊匍に梅本弟封殺この間孫本壘を衝き刺る、吉井右中間淺井左前安打に古賀生還小田左飛▲奉築地四球直田三振、吉岡左飛後築地二盜野村四球、大貫遊匍に野村封殺

四回新小淵四球に出で二盜小幡中飛梅本兄遊擊ゴロ、ハンブルに小淵生還、孫三振梅本弟二壘手トンネル、二盜古賀三直球、▲奉一死後小林左翼右を拔く二壘打鹽田遊匍に小林三壘に封殺、水田三匍

五回新吉井遊飛、藤井二、中間安打、川田右飛落球に藤井二壘封殺P、H淺香右翼線上を拔く三壘打に川田生還P、H杉谷二匍▲奉三者凡退

六回新梅本兄三、遊間安打二盜孫四球梅本弟投手頭上を拔く安打遊擊手巧みにつかみ孫封殺その間梅本兄生還小野三匍に梅本弟封殺P、H片岡左飛、▲奉野村遊匍暴投に生き二進大貫四球池田遊匍に大貫重殺、小村右翼テキサス安打に野村生還鹽田遊匍に小村二壘に封殺

七回新高橋遊擊左を拔く安打佐賀三振、淺香二匍に高橋封殺、杉谷三振、▲水田三匍、築地二壘ゴロトンネルに生き二盜を企て捕手の送球に刺る、直田三匍

八回、新大田原、中川ともに四球を選び三輪三匍に大田原刺る小野遊匍に三輪封殺後片岡第一球を左中間深く二壘打をカツ飛し中川生還續く高橋遊越安打に小野片岡もに生還二點を加へ佐賀四球、淺香中飛に終る

▲奉吉岡遊匍惡投に生き續いて捕手のパスボールに二進野村右飛、大貫三振の後池田一右間安打に吉岡生還小林投匍

九回新藤戶四球大田原の犧打に送られ中川中飛三輪一壘右を拔く安打に藤戶生還小野四球、片岡左翼右を拔く二壘打に三輪小野生還、高橋二匍

▲奉鹽田遊匍底投に生き二盜水田左飛築地三匍失に生き直田右飛に鹽田生還後築地二盜を企て投手の牽制球にひつかゝり一、二匍で挾殺閉戰七時

三壘打　淺香、古賀　二壘打　版岡（二本）小林、孫

新京：香谷　淺杉　淵　小幡　小藤戶　梅本兄　孫　梅本弟　古賀　吉井　藤川　大田原　中川　三輪　小野　片岡　高橋　佐賀

奉天：地田　岡村　大貫　吉野　直田　築地　小池　月野　鹽田　林　水田

ダーツノンシルプ

財政部國稅科長の田村さんゴルフをやつて、うんと力んで球を飛ばせばその球が飛んで行つて犬の脚に當つたといふ、爾來田村さんのゴルフと言へば「又犬の脚か！」と言ふことになつてゐます、馬の脚つて言葉は昔から在つたが、犬の脚とは田村さんで始めて出來た言葉だらう、今に動物愛護會から抗議が來るかもしれません

女人婆羅門（にょにんばらもん）

長田秀雄

西正世志畫

（百六十二）

[illegible]（一）

「おう、梅さん、達磨とお藤がゐるなら呼んで下せえ。いま、猫須賀の警察から、電信とか電話とかで、なんでもこの城ケ島に、怪しいものが隠れてゐるといふので、俺等の捜査方が、大勢船で来てるんだ。そして親分の一人が俺の家に入つてきて、子分をつかまへて、根掘り葉掘りきいてるんだ。この島甲の黒助、めつたに物にや怯おねえが、捜査だけは苦手だでな……」

奥で聞いたお藤と達磨は、思はず顔を見合せた。

達磨は、やがて眉に皺を寄せて颯と起ち上つた。

「お藤、姉貴。——逃らかつちまひた」

「逃らかつちまふつて、若しかしたら、警察ぢやなくて、外にお尋ね者がゐたらどうするんだえ。もつと様子を見てからにしやうぢやないか」

「なんだつて呑気な事を云つてるんだ。こんな小島で、船に乗つて捜査に来たと云つたら、おい、達磨と俺等お尋ね者の身の上にきまつてるよ」

島甲の黒助がいらいらして云つた。

「さうかねえ」

「呆れた姉御だ。とう云ふ内にもむざむざ、傍まで捜査を食つちまふぢやないか。早く立退いて、何処かへ隠れなよ」

それでもまだお藤は、悠々閑々と、懐中から煙管を上げながら、

「だけど、いつたいまた、どうして知れたんだらうねえ——どうも俺にや腑に落ちないよ……」

だが達磨は、もう蒼白だつた。

「島甲の兄兄、と、どうしたらようおせう」

「何うしやうッて、逃げるまでさ……。さア梅子、お前も支度をおし。[illegible]は別にお尋ね者でもないから、親分三人だけ逃げればいゝと眼ふんだけど、ねえ、黒助さん」

お藤は、やつと眼を上げた。

黒助は、何か一寸考へて、

「さうよ——それに、この梅さんも、別に連れて逃げるにやア及らねえと思ふが、お前らが落着いてから、この娘を連れ戻しにきたらいゝ」

「いゝえ、この娘だけは連れて行かなきやあ。何でもついたらことだからね……」

「おいおい姉御、一寸待ちな……え、お前方二人は、云つちや悪いが日蔭者、お尋ね者の身分だが。しかしこの娘は、別段仔細のねえ立派な身体だ。足手纏ひにするよりも、この娘だけは、俺が確かにあづかるから、お前達二人で恨かぎり逃げた方がよかないか——。まごまごしてゐて、食ひ込んぢや詰らねえからなア」

黒助はもどかしさうに云つた。

お藤もやうやくうなづいた。

「それぢや、親分の云ふとほりにしませう。ぢや、くれぐれも梅子のことは、頼みますよ——ほんとにお願ひいたしますよ」

「大丈夫。安心しなさるがいゝ」

そこへ、子分の一人が、あはただしく駈けつけて来た。

「親分。丁度この裏浦で、いま、安房國の那古へ帰る船が、二三艘行きかけたのを、呼び戻して置きました。——達磨さんたちを逃がすなあ屈竟の船ですぜ」

「さうか、そいつあ手柄だ。おい皆な、いまお聞きのとほりだ、お前方夫婦は、その船に乗つて那古へ落ちなせえ」

やがて、一纏めにした荷物をひつかゝえて、お藤と達磨は、裏浦に出た。

直ぐに那古船に飛乗ると、おろおろ涙で見送つてゐる梅子の顔を見つめながらお藤が云つた。

「そんなら梅子、気をつけてね」

「お母さま、お大切に」

船はツーと離れて、[illegible]で遠つて行つた。梅子は、いつまでもそれを見送つてゐた。